



SHIMANE
UNIVERSITY
INTEGRATED REPORT

島根大学統合報告書 2021

【データ編】

さあ、ともに島根大学から。



人とともに
地域とともに



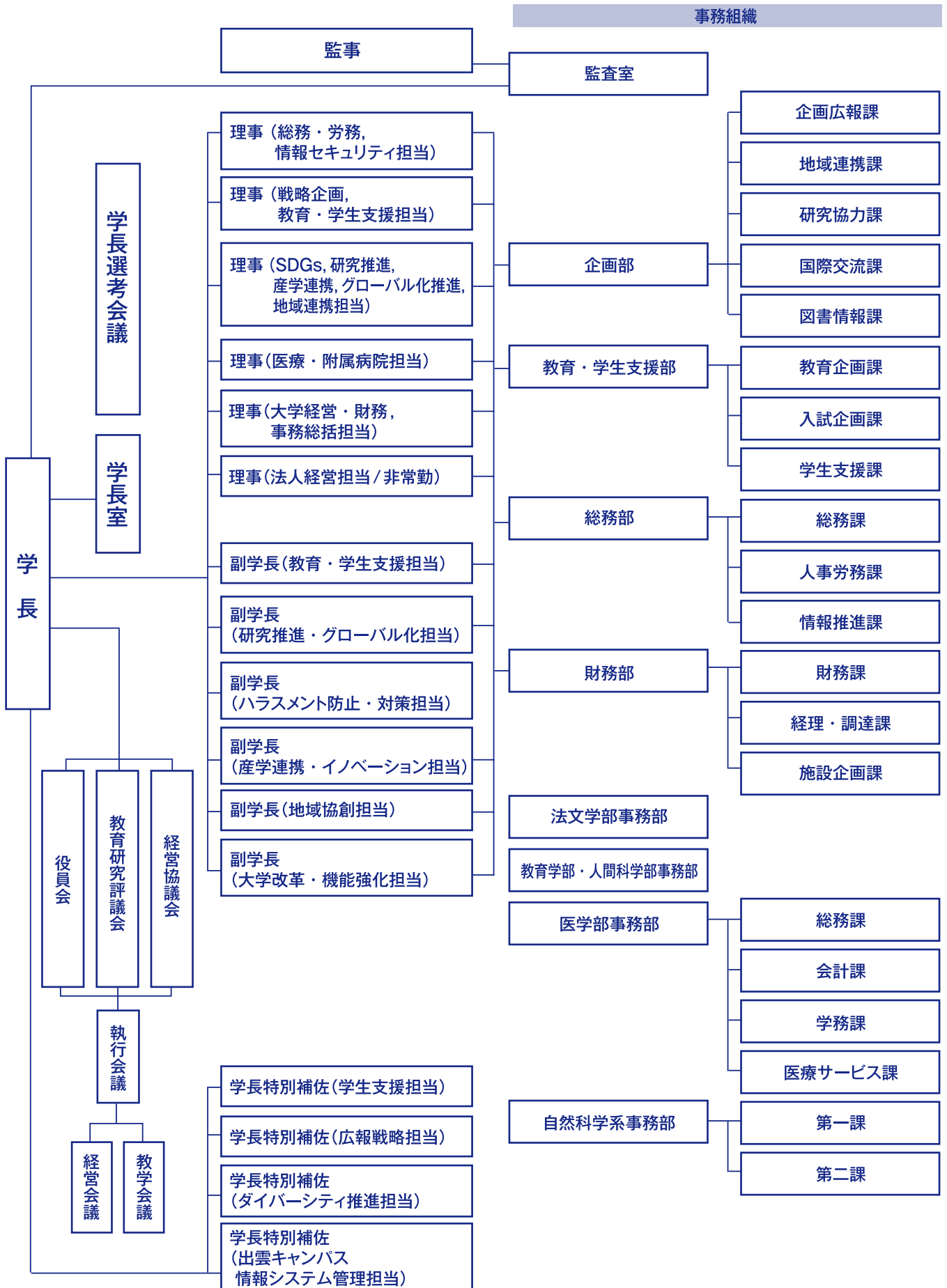
INTEGRATED REPORT
DATA BOOK

CONTENTS [もくじ]

- 01 運営組織図
- 02 教育研究組織
- 03 役職員・経営協議会委員・教育研究評議会評議員
- 05 沿革
- 07 沿革図
- 09 教職員数
- 10 学部・大学院
- 11 附属図書館
- 12 附属病院
- 13 学生数
 - 附属学校児童・生徒・幼児数
- 15 入試実施状況（令和3年度入学）
- 19 卒業生数・修了者数
- 21 卒業・修了後の状況（令和2年度）
- 23 外国人留学生の受入状況／外国への留学状況
- 24 国際交流協定締結校一覧／奨学生数
- 25 外部資金の受入状況（令和2年度）
 - 島根大学支援基金の受入状況（令和2年度）
- 27 定期刊行文献
- 28 土地・建物
- 29 貸借対照表
- 30 損益計算書
- 31 キャッシュ・フロー計算書
- 32 国立大学法人等業務実施コスト計算書
- 33 決算報告書
- 34 財務指標を用いた財務分析
- 38 附属病院セグメント情報及び診療に関する情報
- 39 連絡先一覧

運営組織図

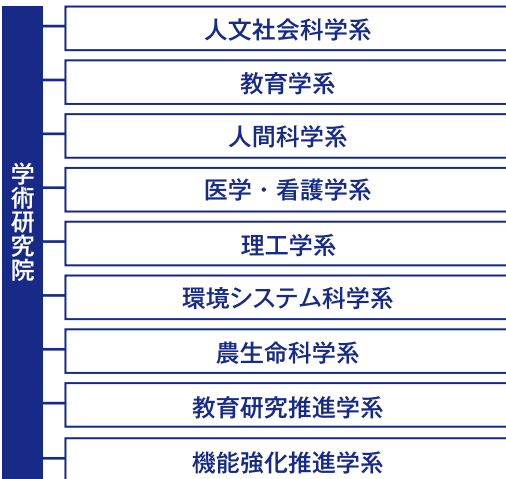
令和3年8月1日 現在



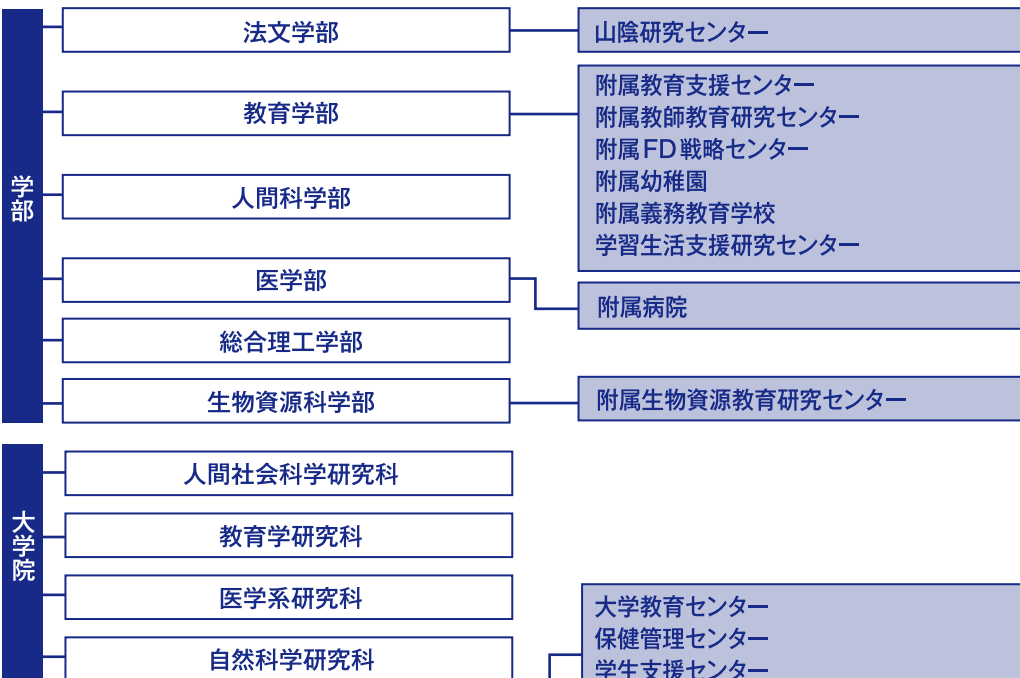
教育研究組織

令和3年5月1日 現在

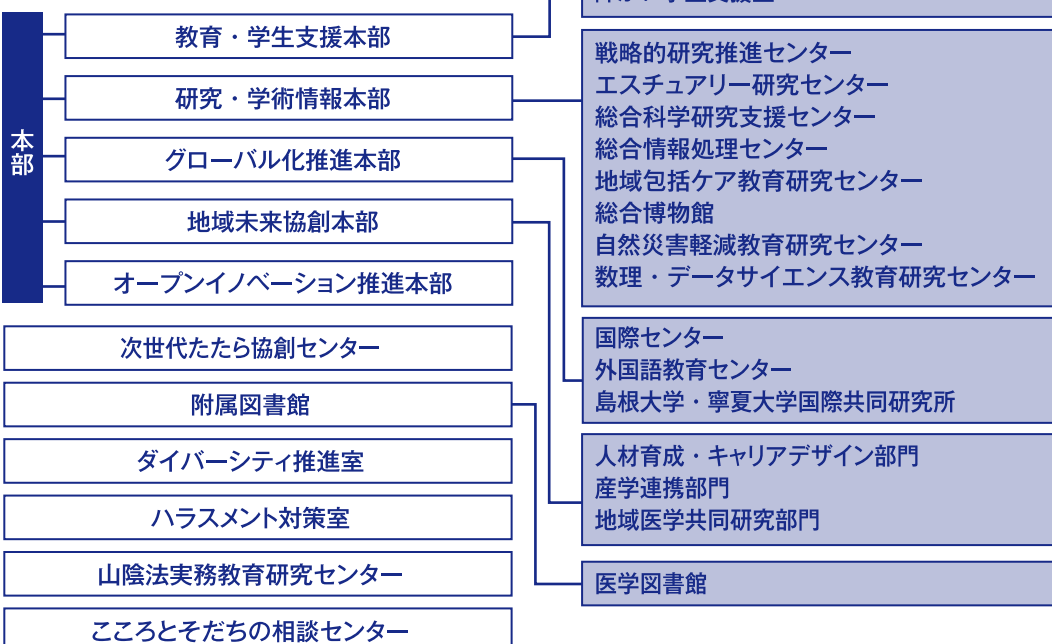
教員組織



教育組織



本部・センター等



沿革・組織

学部等

学生数、入試・就職・進学状況

国際交流・その他

財務諸表の概要

役員・経営協議会委員・教育研究評議会評議員

学長

学長 服部 泰直

理事

理事(総務・労務,情報セキュリティ担当) 藤田 達朗
 理事(戦略企画,教育・学生支援担当) 肥後 功一
 理事(SDGs,研究推進,産学連携,グローバル化推進,地域連携担当) 大谷 浩昭
 理事(医療・附属病院担当) 椎名 浩
 理事(大学経営・財務,事務総括担当) 長澤 公和
 理事(非常勤)(法人経営担当) 宮脇 友
 理事(非常勤)(法人経営担当) 上野 秀典

副学長

副学長(教育・学生支援担当) 肥後 功一
 副学長(研究推進・グローバル化担当) 大金 富里
 副学長(ハラスメント防止・対策担当) 山向 智貴
 副学長(産学連携・イノベーション担当) 松崎 二
 副学長(地域協創担当) 増永 永
 副学長(大学改革・機能強化担当)

学長特別補佐

学長特別補佐(学生支援担当) 境 英俊
 学長特別補佐(広報戦略担当) 小谷 充
 学長特別補佐(ダイバーシティ推進担当) 河野 美江
 学長特別補佐(出雲キャンパス情報システム管理担当) 平野 美章

監事

監事 千家 充伸
 監事(非常勤) 栗原 昌子

理事の下に置く部

理事(SDGs,研究推進,産学連携,グローバル化推進,地域連携担当)
 企画部
 企画部長 福吉 栄子
 企画広報課長 岡田 孝治
 地域連携課長 福田 孝二
 研究協力課長 高橋 健作
 国際交流課長 高武 健啓
 図書情報課長 竹下 作行
 理事(戦略企画,教育・学生支援担当)
 教育・学生支援部
 教育・学生支援部長 吉川 茂文
 教育企画課長 木川 浩三
 入試企画課長 吉来 圭
 学生支援課長 間 圭
 理事(総務・労務,情報セキュリティ担当)
 総務部
 総務部長 中島 修
 総務課長 多和 徹
 人事労務課長 山本 浩
 情報推進課長 廣兼 敦
 理事(大学経営・財務,事務総括担当)
 財務部
 財務部長 吉山 純
 財務課長 山福 弘
 経理・調達課長 堀川 龍
 施設企画課長 川 晴
 昭治 一司

監査室

室長 佐々木 敏幸

学術研究院

人文社会科学系長 丸加 拓
 教育学系長 藤村 明
 人間科学系長 和文 道
 医学・看護学系長 伊藤 彦
 理工学系長 小松 司
 環境システム科学系長 境 悟
 農生命科学系長 松本 俊
 教育研究推進学系長 丸加 拓

学部・大学院

法文学部
 学部長 丸田 拓雄
 副学部長 片岡 美
 副学部長 浅田 朗
 副学部長 健太
 事務長 祐
 教育学部・教育学研究科
 学部長・研究科長 加藤 朗
 副学部長 藤田 幸
 副学部長 澤路 貴
 副学部長 園路 史
 副学部長 田川 浩
 附属教育支援センター長 谷川 裕
 附属教師教育研究センター長 河添 裕
 附属FD戦略センター長 常松 博
 附属学校部長 河川 達
 附属義務教育学校長 常松 裕
 附属幼稚園長 伊豆 裕
 事務長 伊豆 裕
 人間科学部
 学部長 磯高 実
 副学部長 鶴伊 悟
 副学部長 永豆 子
 事務長 伊豆 裕
 医学部・医学系研究科
 学部長・研究科長 鬼石 道
 副学部長 原田 治
 副学部長 名邊 守
 附属病院長 村田 昭
 副病院長 田村 明
 副病院長 竹島 子
 副病院長 谷中 証
 事務部長 友部 健
 総務課長 安部 美
 会計課長 山部 男
 学務課長 安渡 二
 医療サービス課長 向青 行
 総合理工学部
 学部長 伊藤 彦
 副学部長 藤田 幸
 副学部長 岩好 史
 副学部長 黒三 貴
 副学部長 小好 清
 生物資源科学部
 学部長 川松 誠
 副学部長 山本 悟
 副学部長 本野 之
 副学部長 野本 郎
 副学部長 武谷 章
 附属生物資源教育研究センター長 丸加 拓
 人間社会科学研究科
 研究科長 丸加 拓

自然科学研究科

研究科長
副研究科長
副研究科長
副研究科長
副研究科長
事務部長
自然科学系第一課長
自然科学系第二課長

誠彦 幸志 貴徹 徹司
文正 淳教 修
向藤 田井 橋上 上山
川伊 横亀 広井 井景

本部等

教育・学生支援本部

本部長
大学教育センター長
保健管理センター長
保健管理センター副センター長
学生支援センター長
障がい学生支援室長

一郎 也子 俊俊
功一 達智 英英
後光 添副
肥廣 河江 境境

研究・学術情報本部

本部長
戦略的研究推進センター長
エスチュアリー研究センター長
エスチュアリー研究センター副センター長
総合科学研究支援センター長
総合科学研究支援センター副センター長
総合情報処理センター長
総合情報処理センター副センター長
地域包括ケア教育研究センター長
地域包括ケア教育研究センター副センター長
総合博物館長
総合博物館副館長
自然災害軽減教育研究センター長
自然災害軽減教育研究センター副センター長
自然災害軽減教育研究センター副センター長
数理・データサイエンス教育研究センター長

浩浩 紀二 二樹 夫洋 実徹 明宏 弥也 樹史
文浩 賢龍 邦年
谷谷 藤戸 原本 澤谷 村河 月下 井
大齋 瀬藤 橋會 神磯 並入 會酒
Andreas Auer
小向 黒 暮吉 岩

グローバル化推進本部

本部長
国際センター長
外国語教育センター長
外国語教育センター副センター長
外国語教育センター副センター長
島根大学・寧夏大学国際共同研究所長
島根大学・寧夏大学国際共同研究所副所長
島根大学・寧夏大学国際共同研究所副所長

浩海 三平 義平 一郎
晴浩 耕重
大青 廣行
Lieske Carmella Lynn
戸本 一関 松

地域未来協創本部

本部長
副本部長

貴司
崎 光
松 小

オープンイノベーション推進本部

本部長

智 里

次世代たたら協創センター

次世代たたら協創センター長
次世代たたら協創センター副センター長
次世代たたら協創センター副センター長
次世代たたら協創センター副センター長

Roger Charles Reed
荒河 一渡
北川 貴一
Fauzan Adziman

附属図書館

附属図書館長
附属図書館医学図書館長

真治
藤 藤

タイバーシティ推進室

室長

藤 田 達 朗

ハラスメント対策室

室長

藤 田 達 朗

山陰法実務教育研究センター

センター長

藤 田 達 朗

こころとそたちの相談センター

センター長

岩 宮 恵 子

経営協議会委員

学長
理事(総務・労務, 情報セキュリティ担当)
理事(戦略企画, 教育・学生支援担当)
理事(SDGs, 研究推進, 産学連携, グローバル化推進, 地域連携担当)
理事(医療・附属病院担当)
理事(大学経営・財務, 事務総括担当)
理事(法人経営担当)(非常勤)
理事(法人経営担当)(非常勤)
東京大学名誉教授
公益財団法人文化財建造物保存技術協会 理事長
山陰中央テレビジョン放送株式会社特別顧問
株式会社アサヒセキュリティ 取締役
島根県中小企業団体中央会 副会長
株式会社谷口印刷 代表取締役会長
松江市長
松江赤十字病院名誉院長
元島根県国民健康保険団体連合会 常務理事
ジャーナリスト

直朗 一浩 昭洋 秀典 隆至 寛司 則仁 平子
泰達 功 浩公 和友 信博 昭公 敬敦
部田 後谷 名澤 脇野 西塩 澤輪 口定 矢島
服藤 肥大 椎長 宮上 大高 有三 谷上 秦大 福

教育研究評議会評議員

学長
理事(総務・労務, 情報セキュリティ担当)
理事(戦略企画, 教育・学生支援担当)
理事(SDGs, 研究推進, 産学連携, グローバル化推進, 地域連携担当)
理事(医療・附属病院担当)
理事(大学経営・財務, 事務総括担当)
副学長
副学長
副学長
副学長
法学部部長
教育学部部長
人間科学部部長
医学部部長
総合理工学部部長
生物資源科学部部長
教授(法学部)
教授(教育学部)
教授(人間科学部)
教授(医学部)
教授(総合理工学部)
教授(生物資源科学部)
教授(教育・学生支援本部)
教授(教育学部)
教授(医学部)
教授(総合理工学部)
教授(総合理工学部)

直朗 一浩 昭洋 美里 貴之 拓朗 実道 彦誠 雄也 悟治 司悟 江俊 子郎
泰達 功 浩公 富智 二充 寿 和文 則達 俊光 真美 英洋 実一
部田 後谷 名澤 山崎 永橋 藤村 形藤 向中 添橋 原 俣 本野 川江 光
服藤 肥大 椎長 金向 松増 丸加 磯鬼 伊川 田河 高石 小松 河境 村 杉 廣

沿革

年 月	旧島根大学	旧島根医科大学
昭和24年 5月	旧制松江高等学校、島根師範学校、島根青年師範学校を母体として、 文理学部、教育学部からなる新制大学として発足	
昭和40年 4月	島根県立島根農科大学を国立移管し、農学部を設置	
昭和41年 4月	保健管理センター設置	
昭和42年 6月	農学部附属農場・農学部附属演習林設置	
昭和46年 4月	大学院農学研究科設置(平成12年生物資源科学研究科に拡充改組)	
昭和50年10月		島根医科大学設置
昭和53年 4月		RI 実験施設設置
昭和53年 6月	文理学部を改組し、法文学部と理学部設置	
昭和54年 4月	教育学部附属複式教育研究センター設置	医学部附属病院設置
昭和56年 4月		医学部附属動物実験施設設置
昭和57年 4月		大学院医学研究科博士課程設置
昭和58年 4月		医学部附属実験実習機器センター設置
昭和60年 4月	大学院理学研究科設置(平成12年総合理工学研究科に拡充改組)	
昭和63年 4月	大学院法学研究科設置(平成9年人文社会科学研究科に拡充改組)	
平成元年 4月	島根大学、鳥取大学、山口大学の協力のもとに 大学院連合農学研究科博士課程を鳥取大学に設置	
平成2年 6月	遺伝子実験施設設置 教育学部附属教育実践研究指導センター設置	
平成3年 4月	大学院教育学研究科設置	保健管理センター設置
平成4年 4月	汽水域研究センター設置	
平成5年 4月	生涯学習教育研究センター設置	
平成6年 12月		情報ネットワークセンター設置
平成7年 2月		特定機能病院として承認
平成7年 10月	理学部と農学部を融合・改組し、総合理工学部と生物資源科学部設置	
平成8年 5月	地域共同研究センター設置	
平成9年 4月	大学院人文社会科学研究科設置 附属生物資源教育研究センター設置	
平成11年 4月		医学部看護学科設置
平成12年 4月	大学院総合理工学研究科設置 大学院生物資源科学研究科設置	
平成13年 4月	教育学部附属教育臨床総合研究センター設置 機器分析センター設置	地域医学共同研究センター設置
平成14年 4月	大学院総合理工学研究科を博士課程に改組 総合情報処理センター設置	
平成15年 4月		大学院医学研究科を大学院医学系研究科に改称し、 看護学専攻(修士課程)設置
年 月	島根大学	
平成15年 10月	旧島根大学と旧島根医科大学を統合し、新島根大学を設置 共同研究センター・総合科学研究支援センター設置	
平成16年 3月	島根大学・寧夏大学国際共同研究所設置	
平成16年 4月	国立大学法人法の施行により、国立大学法人島根大学となる 大学院法務研究科設置、大学院医学系研究科に医科学専攻(修士課程)を設置 教育学部附属教育支援センター設置、医学部教育企画開発室設置 外国語教育センター設置、法文学部山陰研究センター設置	
平成16年 10月	共同研究センターを改組し、産学連携センターを設置、評価室設置、総合企画室設置	
平成16年 12月	教育開発センター設置、入試センター設置	
平成17年 3月	プロジェクト研究推進機構設置	
平成17年 10月	キャリアセンター設置	
平成18年 4月	ミュージアム設置、国際交流センター設置	
平成19年 4月	教育学部附属教師教育研究センター設置	
平成19年 6月	教育学部附属FD戦略センター設置	
平成20年 7月	男女共同参画推進室設置	

年 月	島根大学
平成23年 4月	広報室設置
平成23年 10月	広島オフィス設置
平成25年 4月	センター機構化
平成25年 10月	地域課題学習支援センター設置
平成26年 2月	山陰法実務教育研究センター設置
平成26年 3月	総合企画室廃止
平成27年 4月	附属学校に学習生活支援研究センター設置
平成27年 10月	地域課題学習支援センター廃止、地域未来戦略センター設置
平成28年 4月	大学院教育学研究科に教育実践開発専攻(専門職学位課程)を設置、大学院医学系研究科看護学専攻を博士課程に改組 研究機構及び学術情報機構を研究・学術情報機構及び附属図書館に改組、教育・学生支援機構に障がい学生支援室を設置
平成29年 4月	人間科学部設置 教育・学生支援機構教育開発センター、教学企画IR室及び生涯教育推進センターを改組し、 教育・学生支援機構教育推進センターを設置 研究・学術情報機構汽水域研究センターを改組し、 研究・学術情報機構エスチュアリー研究センターを設置 研究・学術情報機構に地域包括ケア教育研究センター設置 国際交流機構をグローバル化推進機構に名称変更 教育・学生支援機構の外国語教育センターをグローバル化推進機構所属に変更 大学戦略企画室の設置 研究推進室の設置 インスティテューショナル・リサーチ室の設置 ハラスメント対策室の設置 広報室の廃止、広報戦略室の設置 こころとそだちの相談センターの設置
平成30年 4月	大学院自然科学研究科(博士前期課程)設置 地域未来戦略センター及び研究・学術情報機構産学連携センターを廃止 地域未来協創本部設置 研究・学術情報機構に自然災害軽減教育研究センター設置 数理・データサイエンス教育研究センター設置 学術研究院設置
平成30年 6月	研究・学術情報機構ミュージアムを総合博物館に名称変更
平成30年 11月	イノベーション創出機構及び イノベーション創出機構先端素材共同研究所設置
平成31年 2月	イノベーション創出機構先端素材共同研究所を 次世代たたら協創センターに名称変更
平成31年 3月	大学院法務研究科を廃止
平成31年 4月	教育学部附属小学校及び附属中学校を改組し、 附属義務教育学校を設置 教育・学生支援機構教育推進センター、 アドミッションセンター及びキャリアセンターを改組し、 大学教育センターを設置
令和元年 10月	男女共同参画推進室をダイバーシティ推進室に名称変更
令和2年 3月	医学部教育企画開発室を廃止
令和2年 4月	自然科学研究科(博士後期課程)設置
令和3年 3月	生物資源科学研究科を廃止
令和3年 4月	人間社会科学研究科を設置 学長室を設置 オープンイノベーション推進本部を設置 次世代たたら協創センターをイノベーション創出機構所属から独立 イノベーション創出機構を廃止 教育・学生支援機構を教育・学生支援本部に名称変更 研究・学術情報機構を研究・学術情報本部に名称変更 グローバル化推進機構をグローバル化推進本部に名称変更 数理・データサイエンス教育研究センターを研究・学術情報本部所属に変更 国際交流センターを国際センターに名称変更 大学戦略企画室を廃止 評価室を廃止 研究推進室を廃止 広報戦略室を廃止 インスティテューショナル・リサーチ室を廃止



平成18年 松江キャンパス



平成23年 出雲キャンパス(病院再開発時)

沿革図

(文理学部の前身)

大9.11 松江高等学校(～昭25.3)

(教育学部の前身)

明8.4 鳥根県小学教員伝習所

明9.10 松江師範学校

明11.9 松江女子師範学校(～明14.9)

明17.7 鳥根県師範学校

明19.8 鳥根県尋常師範学校

明31.4 鳥根県師範学校

明36.4 鳥根県女子師範学校(～昭18.3)

昭18.4 鳥根師範学校(～昭26.3)

昭8.4 鳥根県立実業公民学校教員養成

昭9.4 鳥根県立青年学校教員養成所

昭19.4 鳥根青年師範学校(～昭26.3)

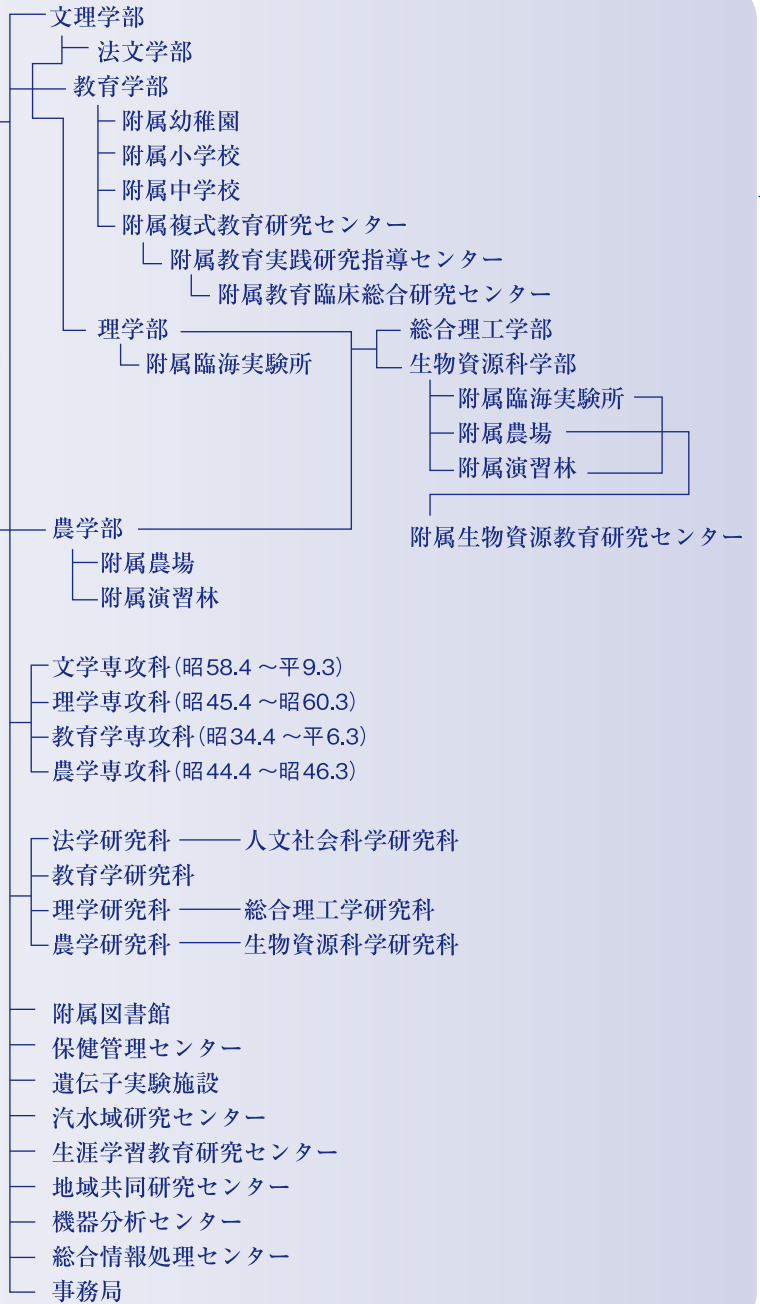
(農学部の前身)

昭22.9 鳥根県立農林専門学校

昭26.4 鳥根県立鳥根農科大学(昭40.4国立移管)

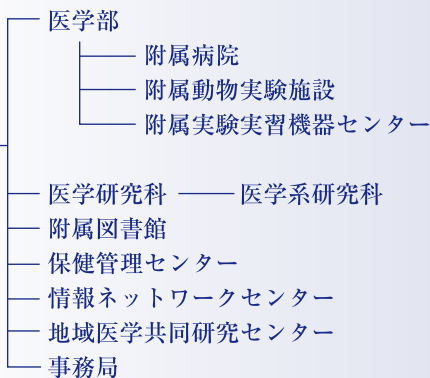
昭和24年5月31日

旧鳥根大学



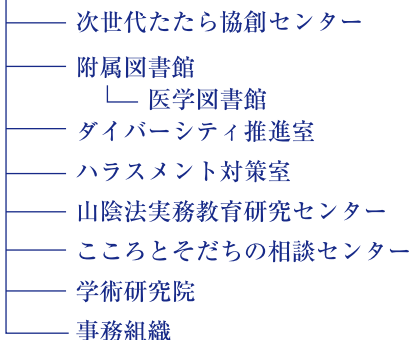
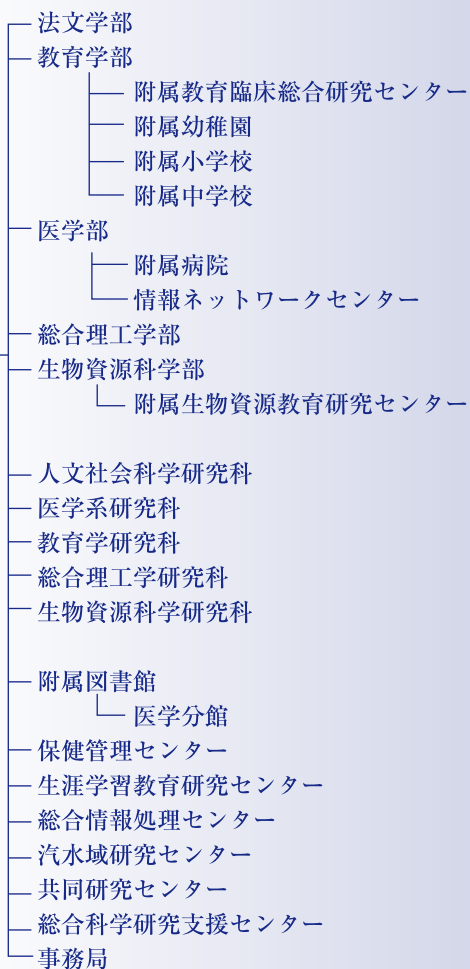
昭和50年10月1日

旧鳥根医科大学



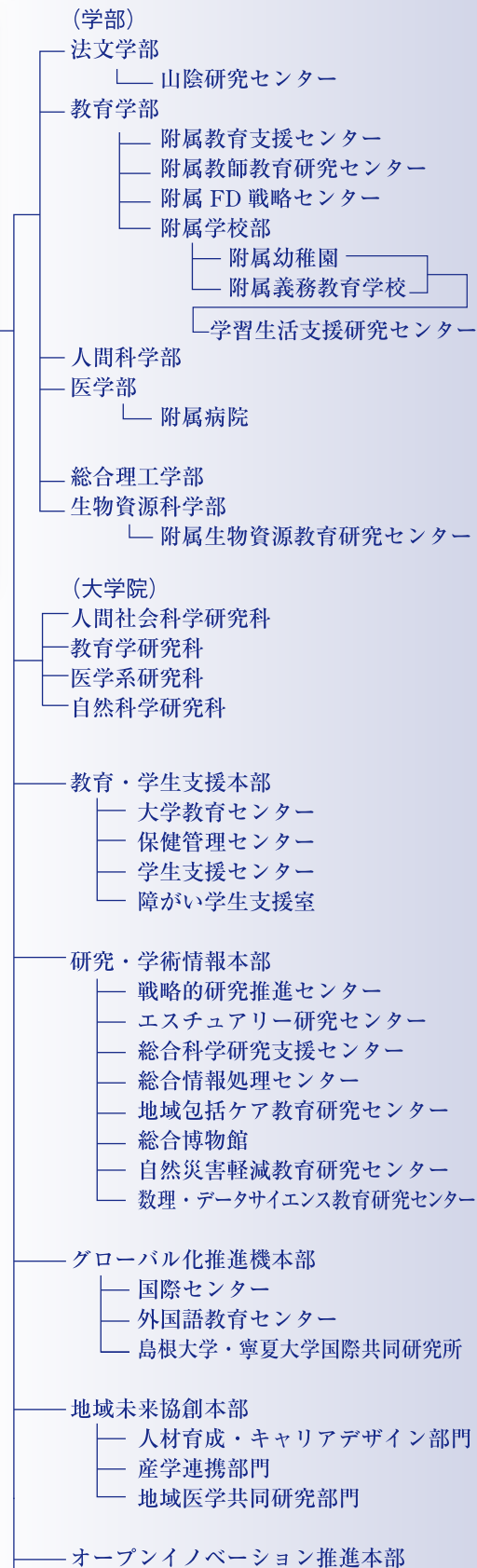
平成15年10月1日統合

新・島根大学



平成16年4月1日法人化

国立大学法人・島根大学



教職員数

令和3年5月1日現在

区分	役員				教育職員											一般職員					医療職員			合計				
	学長	理事	監事	小計	教授	准教授	講師	助教	助手	校長	副校長 副園長	主幹教諭	指導教諭	教諭	養護教諭	小計	事務職員	技術職員	図書職員	技能職員	労務職員	小計	医療技術職員		看護職員	小計		
学長	1			1												0						0			0	1		
理事		7		7												0							0			0	7	
監事			2	2												0							0			0	2	
監査室				0												0	3						3			0	3	
理事又は副学長の下に置く部	企画部	企画部長			0											0	1						1			0	1	
		企画広報課			0												0	10						10			0	10
		地域連携課			0												0	6						6			0	6
		研究協力課			0												0	7	2					9			0	9
		国際交流課			0												0	7						7			0	7
	教育・学生支援部	図書情報課			0												0	4		12				16			0	16
		教育・学生支援部長			0												0	1						1			0	1
		教育企画課			0												0	8						8			0	8
		入試企画課			0												0	5						5			0	5
		学生支援課			0												0	12						12			0	12
	総務部	総務部長			0												0	1						1			0	1
		総務課			0												0	11						11			0	11
		人事労務課			0												0	23						23			0	23
		情報推進課			0												0	5	3					8			0	8
	財務部	財務部長			0												0	1						1			0	1
財務課				0												0	9						9			0	9	
経理・調達課				0												0	17						17			0	17	
施設企画課				0												0	4	14					1	19			0	19
法文学部				0	20	26	8									54	11						11			0	65	
教育学部・人間科学部事務部				0												0	19						19			0	19	
教育学部				0	38	18	14	3								73							0			0	73	
附属幼稚園	附属幼稚園			0							1		1	4	1	7							0			0	7	
	附属義務教育学校			0						1	2	2		39	3	47							0			0	47	
	附属学校学習生活支援研究センター			0										1	3	4							0			0	4	
人間科学部				0	9	10	4	2								25							0			0	25	
医学部				0	55	27	14	75	4							175	117	60		1		178				0	353	
附属病院				0	8	13	35	77								133	1	17		3		21	191	817	1008	1,162		
総合理工学部				0	44	34	10	29	1							118							0			0	118	
生物資源科学部				0	33	34	1	22								90							0			0	90	
教育学研究科				0	11	2	3									16							0			0	16	
自然科学研究科				0	1											1							0			0	1	
自然科学系事務部				0												0	1						1			0	1	
自然科学系第一課				0												0	10	3					13			0	13	
自然科学系第二課				0												0	14	12					26			0	26	
教育・学生支援本部				0												0							0			0	0	
大学教育センター				0	1	3	2	1								7							0			0	7	
保健管理センター				0	2	1	1									4							0	3	3	7	7	
障がい学生支援室				0	1											1							0			0	1	
研究・学術情報本部				0												0							0			0	0	
戦略的研究推進センター				0				2								2							0			0	2	
エスチュアリー研究センター				0	2	2	1	5								10							0			0	10	
総合科学研究支援センター				0	2	2		5								9							0			0	9	
総合情報処理センター				0			1									1							0			0	1	
地域包括ケア教育研究センター				0				1	2							3							0			0	3	
総合博物館				0	1											1							0			0	1	
数理・データサイエンス教育研究センター				0				2								2							0			0	2	
グローバル化推進本部				0												0							0			0	0	
国際センター				0	1		1	1								3							0			0	3	
外国語教育センター				0	4	7	1									12							0			0	12	
地域未来協創本部				0												0							0			0	0	
人材育成・キャリアデザイン部門				0		1										1							0			0	1	
産学連携部門				0	1	1										2							0			0	2	
地域医学共同研究部門				0	1											1							0			0	1	
オープンイノベーション推進本部				0	2			1								3							0			0	3	
次世代たたら協創センター				0	8	3		2								13							0			0	13	
ダイバーシティ推進室				0				1								1							0			0	1	
ハラスメント対策室				0		1										1							0			0	1	
山陰法実務教育研究センター				0	3	1										4							0			0	4	
こころとそだちの相談センター				0			4	6								10							0			0	10	
合計	1	7	2	10	248	186	101	236	5	1	3	2	2	46	4	834	308	111	12	4	1	436	191	820	1011	2,291		

(注) 1. 理事及び監事には、非常勤の理事2名及び監事1名を含む。2. 病院診療職員は含まない。3. 外国人研究員は含まない。

学部・大学院

学部

学 部	学科・課程	講 座 等
法文学部	法経学科	法学コース、経済学コース、司法特別コース
	社会文化学科	現代社会コース、歴史と考古コース
	言語文化学科	日本語文化研究室、中国言語文化研究室、英米言語文化研究室、ドイツ言語文化研究室、フランス言語文化研究室、哲学・芸術・文化交流研究室
教育学部	学校教育課程	小学校教育専攻、特別支援教育専攻、国語科教育専攻、英語科教育専攻、社会科教育専攻、数学科教育専攻、理科教育専攻、保健体育科教育専攻、音楽科教育専攻、美術科教育専攻
人間科学部	人間科学科	心理学コース、福祉社会コース、身体活動・健康科学コース
医学部	医学科	基礎医学系 解剖学、生理学、生化学、生命科学 臨床基礎医学系 薬理学、病理学、微生物学、免疫学 社会医学系 法医学、環境保健医学、医療情報学、医学英語教育学 臨床医学系 内科学、皮膚科学、小児科学、外科学、整形外科、脳神経外科学、泌尿器科学、精神医学、産科婦人科学、耳鼻咽喉科学、眼科学、放射線医学、麻酔科学、緩和ケア、歯科口腔外科学、臨床検査医学、救急医学、Acute Care Surgery、リハビリテーション医学、地域医療教育学、地域医療支援学、総合医療学、地域医療政策学
	看護学科	基礎看護学、臨床看護学、地域・老年看護学
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	基礎物理学コース、マテリアル工学コース、電子デバイス工学コース
	物質化学科	基礎化学コース、環境化学コース、機能材料化学コース
	地球科学科	地球物質資源科学コース、地球環境科学コース、自然災害科学コース
	数理科学科	数理基幹コース、数理展開コース
	知能情報デザイン学科	情報システムデザインコース、データサイエンスコース
	機械・電気電子工学科	機械工学コース、電気電子工学コース
	建築デザイン学科	建築構造・住環境コース、建築計画デザインコース
生物資源科学部	生命科学科	細胞生物学コース、水圏・多様性生物学コース、生命機能化学コース、食生命科学コース
	農林生産学科	資源作物・畜産学コース、園芸植物科学コース、農業経済学コース、森林学コース
	環境共生科学科	環境生物学コース、生態環境学コース、環境動態学コース、地域工学コース

大学院

研 究 科	専 攻	講 座 等
人間社会科学研究科 修士課程	社会創成専攻	法政コース、地域経済コース、人文社会コース、健康・行動科学コース
	臨床心理学専攻	
教育学研究科 専門職学位課程	教育実践開発専攻	
教育学研究科 修士課程	臨床心理専攻	
医学系研究科 修士課程	医科学専攻	総合医科学コース、がん専門薬剤師養成コース、地域医療支援コーディネータ養成コース、医療シミュレータ教育指導者養成コース、地域包括ケア人材養成コース(医療経営重点)
医学系研究科 博士課程	医科学専攻	研究者育成コース、高度臨床医育成コース、がん専門医療人育成コース、総合診療・地域医療コース
医学系研究科 博士前期課程	看護学専攻	看護援助学コース、看護管理学コース、地域・在宅看護学コース、母子看護学コース、がん・成人看護学コース、高齢者看護学コース、がん看護CNSコース、老人看護CNSコース、助産学コース
医学系研究科 博士後期課程	看護学専攻	超高齢看護学
自然科学研究科 博士前期課程	理工学専攻	先端材料工学コース、数理科学コース、知能情報デザイン学コース、物理・応用物理学コース、機械・電気電子工学コース
	環境システム科学専攻	地球科学コース、環境共生科学コース、物質化学コース、建築デザイン学コース
	農生命科学専攻	生命科学コース、農林生産学コース
自然科学研究科 博士後期課程	創成理工学専攻	理工学コース、自然環境システム科学コース

附属図書館

蔵書数

令和3年3月31日現在

閲覧座席

令和3年3月31日現在

区分	図書(冊)			雑誌(種)		
	和書	洋書	計	和書	洋書	計
本館	688,151	157,914	846,065	8,797	2,897	11,694
医学図書館	72,971	65,738	138,709	1,037	1,615	2,652

区分	座席数
本館	560
医学図書館	218

利用状況

(令和2年4月1日~令和3年3月31日)

区分	入館者数	貸出冊数	現物貸借		文献複写	
			貸出	借受	受付	依頼
本館	109,610	48,138	597	466	762	1,570
医学図書館	21,655	7,565	35	42	1,101	906

学術情報検索サービス(全学及び附属図書館整備分)

令和2年度実績

主要電子ジャーナル	タイトル数	ネットワーク対応データベース	
Elsevier ScienceDirect	2,280	Web of Science	日経テレコン
SpringerLink	1,600	JCR: Journal Citation Reports	聞蔵IIビジュアル
Wiley Online Library	1,507	EBSCO Discovery Service	ヨミダス歴史館
JSTOR	140	CINAHL	化学書資料館
Cell	1	Westlaw Japan	ルーラル電子図書館
Nature	1	ジャパナレッジLib	和歌ライブラリー
PNAS	1	医学中央雑誌Web版	
Science	1		

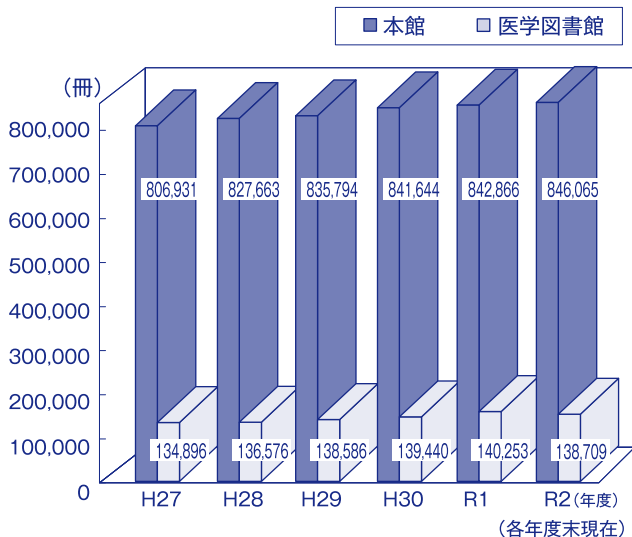
開館時間等

区分	開館時間		休館日
	月曜~金曜	土曜・日曜・祝日	
本館	8:30 ~ 21:30 (休業期は9:00 ~ 17:00)	10:00 ~ 17:30 (休業期は休館)	休業期の土曜・日曜・祝日、年末年始 夏季一斉休業期間(8月13日~15日)
医学図書館	9:00 ~ 20:00 (8月、3月は9:00~17:00)	10:00 ~ 16:00 (8月、3月は休館)	8月、3月の土曜・日曜・祝日、年末年始 夏季一斉休業期間(8月13日~15日)

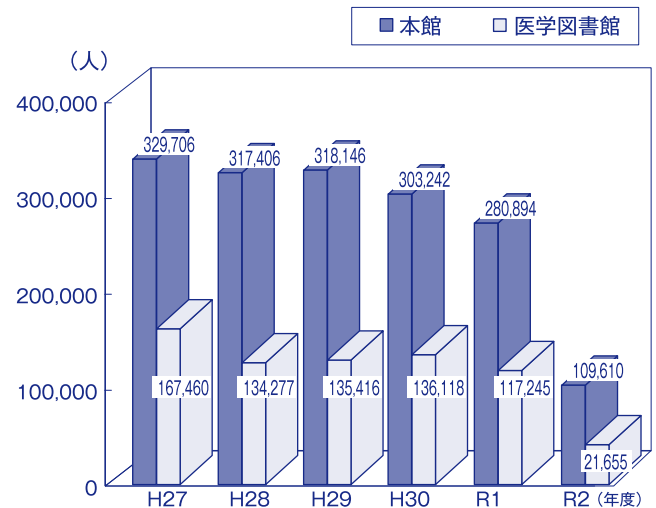
※臨時休館等はホームページでご確認ください。

蔵書数・利用状況の推移

●蔵書数(図書)



●利用状況(入館者数)



附属病院

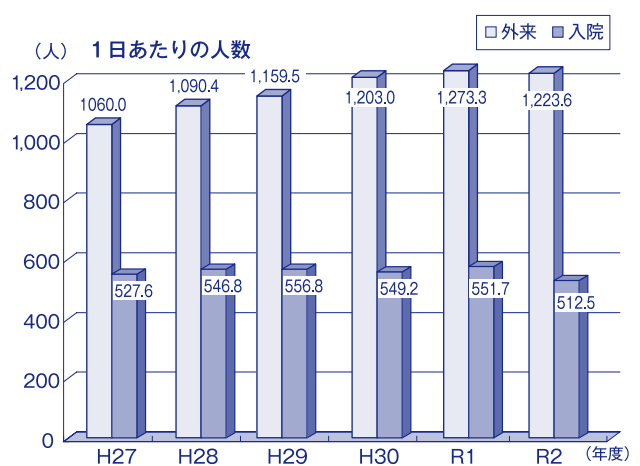
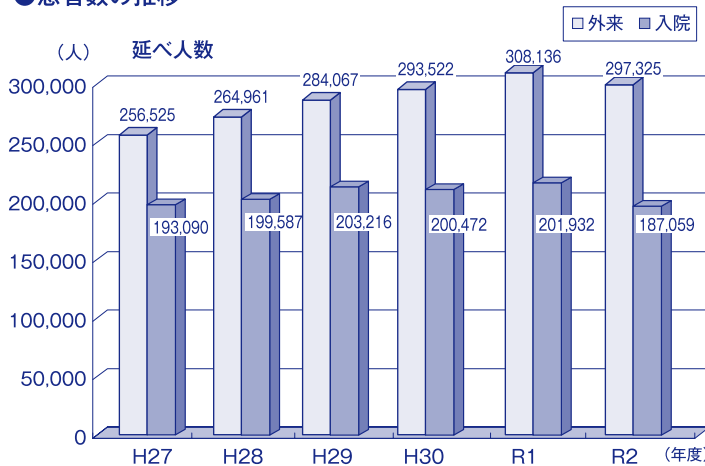
附属病院患者数

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

診療科名等	外来患者数		入院患者数	
	延数	1日平均数	延数	1日平均数
内分泌代謝内科	16,866	69.4	3,379	9.3
腫瘍・血液内科	6,636	27.3	13,077	35.8
血液内科	722	17.6	719	12.2
腫瘍内科	671	16.4	430	7.3
消化器内科	11,972	49.3	11,988	32.8
肝臓内科	6,574	27.1	2,940	8.1
神経内科	7,052	29.0	8,978	24.6
膠原病内科	8,078	33.2	1,759	4.8
呼吸器・化学療法内科	8,996	37.0	12,140	33.3
腎臓内科	4,763	19.6	2,676	7.3
循環器内科	9,042	37.2	6,981	19.1
皮膚科	15,015	61.8	3,087	8.5
形成外科	2,321	9.6	1,878	5.1
小児科	11,955	49.2	7,550	20.7
消化器外科	5,710	23.5	8,118	22.2
肝・胆・膵外科	1,980	8.1	5,106	14.0
小児外科	1,401	5.8	1,067	2.9
乳腺・内分泌外科	2,915	12.0	1,438	3.9
心臓血管外科	1,554	6.4	3,434	9.4
呼吸器外科	2,355	9.7	4,248	11.6
整形外科	16,286	67.0	16,161	44.3
脳神経外科	4,296	17.7	7,347	20.1
泌尿器科	14,575	60.0	7,426	20.3
精神科神経科	16,592	68.3	7,434	20.4
産科	10,683	44.0	6,099	16.7
婦人科	20,441	84.1	7,729	21.2
耳鼻咽喉科	6,726	27.7	7,352	20.1
眼科	26,215	107.9	6,651	18.2
放射線科	1,092	4.5	0	0.0
放射線治療科	7,475	30.8	351	1.0
麻酔科	6,474	26.6	1,308	3.6
救急科	4,575	18.8	1,686	4.6
高度外傷センター	2,706	11.1	9,236	25.3
臨床検査科	0	0.0	0	0.0
病理診断科	0	0.0	0	0.0
リハビリテーション科	11,003	45.3	0	0.0
総合診療科	358	1.5	638	1.7
歯科口腔外科	20,055	82.5	6,646	18.2
顎顔面インプラントセンター	760	3.1	2	0.01
検査部(COVID-19検査)	435	7.3	0	0.0
ICU			(3,401)	(9.3)
NICU			(907)	(2.5)
救命救急センター			(2,610)	(7.2)
HCU			(2,344)	(6.4)
合計	297,325	1,223.6	187,059	512.5

注. 血液内科、腫瘍内科は令和3年2月以降のデータです。令和3年2月から、旧「腫瘍・血液内科」は「腫瘍内科」と「血液内科」の2つの診療科に分かれました。

●患者数の推移



学生数

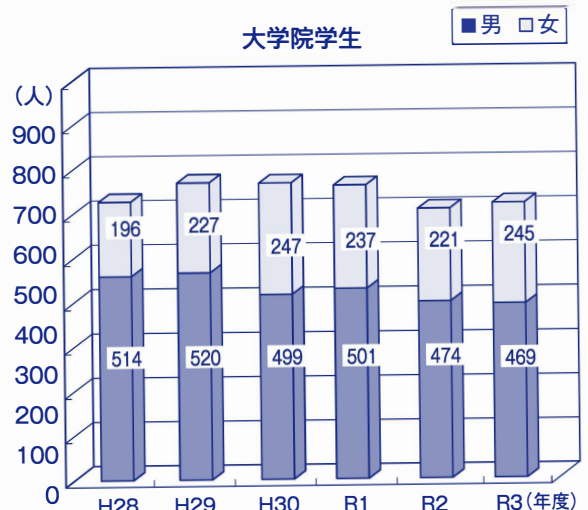
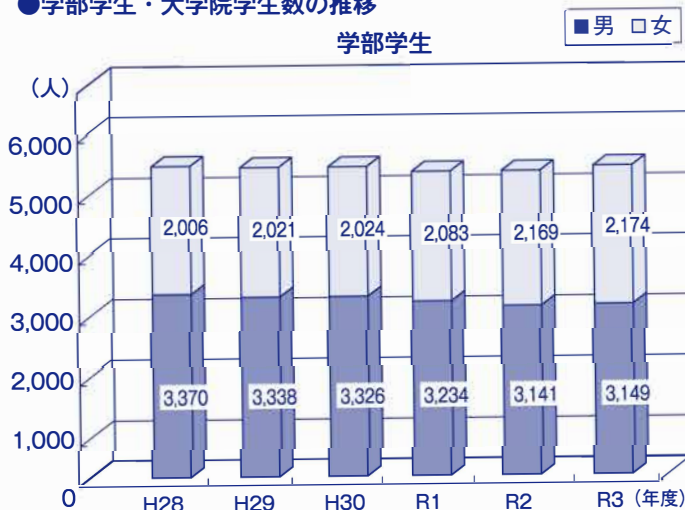
学部

令和3年5月1日現在

区分	入学定員	収容定員	現員			
			男	女	計	
法文学部	法経学科	80	320	219(2)	139(5)	358(7)
	社会文化学科	50	200	120(4)	102(4)	222(8)
	言語文化学科	55	220	77	176(4)	253(4)
	計	185[10]	740[20]	416(6)	417(13)	833(19)
教育学部	学校教育課程	130	520	273	290	563
	計	130	520	273	290	563
人間科学部	人間科学科	80	320	101	239(1)	340(1)
	計	80	320	101	239(1)	340(1)
医学部	医学科	102	612	401	297	698
	看護学科	60	240	17	223	240
	計	162[10]	852[40]	418	520	938
総合理工学部	物質科学科	—	—	19(1)	2	21(1)
	物理・マテリアル工学科	73	292	260	35	295
	物質化学科	73	292	216(2)	78(4)	294(6)
	地球資源環境学科	—	—	7	1	8
	地球科学科	50	200	153	45	198
	数理・情報システム学科	—	—	28(1)	2	30(1)
	数理科学科	50	200	162(3)	38(1)	200(4)
	知能情報デザイン学科	50	200	178(6)	28(3)	206(9)
	機械・電気電子工学科	64	256	274(9)	11(1)	285(10)
	建築・生産設計工学科	—	—	2	—	2
	建築デザイン学科	40	160	97	70	167
	計	400[12]	1,600[24]	1,396(22)	310(9)	1,706(31)
生物資源科学部	生物科学科	—	—	3	—	3
	生命工学科	—	—	4	2	6
	生命科学科	70	280	141(8)	144(1)	285(9)
	農林生産学科	60	240	150(7)	126(1)	276(8)
	地域環境科学科	—	—	11	2	13
	環境共生科学科	70	280	184(9)	98(1)	282(10)
	計	200[15]	800[30]	493(24)	372(3)	865(27)
合計	1,157[47]	4,832[114]	3,097(52)	2,148(26)	5,245(78)	

注) 1. 入学定員欄の【 】は、第2年次、第3年次編入学定員で外数 2. 現員欄の()は外国人留学生で外数

学部学生・大学院学生数の推移



■大学院

令和3年5月1日現在

区 分	入学定員	収容定員	現 員									大学院計						
			修士課程、博士前期課程			医学博士課程、博士後期課程			専門職学位課程			男	女	計				
			男	女	計	男	女	計	男	女	計							
人文社会科学 研究科	法経専攻	—	6	1	(1)	1	(1)						1	(1)	1	(1)		
	言語・社会文化専攻	—	6	3	(2)	6	(4)	9	(6)					3	(2)	6	(4)	
	計	—	12	4	(2)	6	(5)	10	(7)					4	(2)	6	(5)	
教育学研究科	臨床心理専攻	—	8	3		5		8						3		5		
	計	—	8	3		5		8						3		5		
人間社会 科学研究科	社会創成専攻	15	15	7	(4)	3	(5)	10	(9)					7	(4)	3	(5)	
	臨床心理学専攻	10	10	1		9		10						1		9		
	計	25	25	8	(4)	12	(5)	20	(9)					8	(4)	12	(5)	
教育学研究科 (教職大学院)	教育実践開発専攻	20	37								28	10	38	28	10	38		
	計	20	37								28	10	38	28	10	38		
医学系研究科	医科学専攻(修士課程)	15	30	9	(5)	9	(3)	18	(8)					9	(5)	9	(3)	
	看護学専攻(博士前期課程)	12	24	4		30		34						4		30		
	医科学専攻(博士課程)	30	120						81	(17)	43	(18)	124	(35)	81	(17)	43	(18)
	看護学専攻(博士後期課程)	2	6						—		7		7		—		7	
	計	59	180	13	(5)	39	(3)	52	(8)	81	(17)	50	(18)	131	(35)	94	(22)	89
総合理工学 研究科	総合理工学専攻(博士後期課程)	—	12						8	(4)	2	(1)	10	(5)	8	(4)	2	(1)
	計	—	12						8	(4)	2	(1)	10	(5)	8	(4)	2	(1)
自然科学研究科 (博士前期課程)	理工学専攻	79	158	119	(6)	8	(3)	127	(9)					119	(6)	8	(3)	
	環境システム科学専攻	78	156	110	(5)	33	(7)	143	(12)					110	(5)	33	(7)	
	農生命科学専攻	43	86	37	(4)	28	(7)	65	(11)					37	(4)	28	(7)	
	計	200	400	266	(15)	69	(17)	335	(32)					266	(15)	69	(17)	
自然科学研究科 (博士後期課程)	創成理工学専攻	15	30						7	(4)	1	(2)	8	(6)	7	(4)	1	(2)
	計	15	30						7	(4)	1	(2)	8	(6)	7	(4)	1	(2)
合 計		319	704	294	(26)	131	(30)	425	(56)	96	(25)	53	(21)	149	(46)	28	10	38

注) 現員欄の()は外国人留学生で外数

附属学校児童・生徒・幼児数

令和3年5月1日現在

■附属幼稚園

区 分	男	女	計	
2年課程	4才児	12	15	27
	5才児	10	15	25
合 計	22	30	52	

■附属義務教育学校

区 分	男	女	計	
前期課程	1学年	29	31	60
	2学年	29	31	60
	3学年	26	31	57
	4学年	23	37	60
	5学年	30	26	56
	6学年	29	31	60
後期課程	7学年	56	62	118
	8学年	59	60	119
	9学年	60	60	120
合 計	341	369	710	

入試実施状況(令和3年度入学)

学部

学部	学科・課程・専攻	入学定員	志願者	受験者	合格者	入学者	入学者内訳 (%)		
							県内	県外	
法文学部	法経学科	80	395	226	89	84	30.1%	69.9%	
	社会文化学科	50	261	158	53	51			
	言語文化学科	55	483	226	66	58			
	計	185	1,139	610	208	193	—	—	
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	130	316	197	111	108	33.1%	66.9%	
	学校教育課程Ⅱ類		保健体育科教育専攻	64	63	13			12
			音楽科教育専攻	31	31	11			11
			美術科教育専攻	8	7	5			5
	計	130	419	298	140	136	—	—	
人間科学部	人間科学科	80	365	255	91	86	14.0%	86.0%	
	計	80	365	255	91	86	—	—	
医学部	医学科	102	500	442	102	102	27.2%	72.8%	
	看護学科	60	169	93	62	60			
	計	162	669	535	164	162	—	—	
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	73	240	123	81	75	16.8%	83.2%	
	物質化学科	73	215	116	81	76			
	地球科学科	50	147	109	52	51			
	数理科学科	50	166	119	55	50			
	知能情報デザイン学科	50	290	145	53	52			
	機械・電気電子工学科	64	180	84	69	63			
	建築デザイン学科	40	124	101	43	43			
	計	400	1,362	797	434	410	—	—	
生物資源科学部	生命科学科	70	149	114	76	71	15.3%	84.7%	
	農林生産学科	60	182	129	63	60			
	環境共生科学科	70	234	173	73	71			
	計	200	565	416	212	202	—	—	
合計		1,157	4,519	2,911	1,249	1,189	21.8%	78.2%	

注1. 私費外国人留学生入試、バイリンガル教育コース入試、編入学は含まない。2. 合格者には追加合格者を含む。

私費外国人留学生選抜

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
法文学部	法経学科	若干名	25	25	3	1
	社会文化学科	若干名	11	11	5	3
	言語文化学科	若干名	21	21	3	1
	計	—	57	57	11	5
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	若干名	0	0	0	0
	物質化学科	若干名	2	2	1	0
	地球科学科	若干名	0	0	0	0
	数理科学科	若干名	0	0	0	0
	知能情報デザイン学科	若干名	7	7	3	1
	機械・電気電子工学科	若干名	14	14	3	1
	建築デザイン学科	若干名	2	2	1	0
	計	—	25	25	8	2
生物資源科学部	生命科学科	若干名	15	15	5	1
	農林生産学科	若干名	3	3	1	1
	環境共生科学科	若干名	11	11	4	2
	計	—	29	29	10	4
私費外国人留学生選抜合計	—	111	111	29	11	

バイリンガル教育コース選抜

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	若干名	0	0	0	0
	物質化学科	若干名	0	0	0	0
	地球科学科	若干名	0	0	0	0
	数理科学科	若干名	0	0	0	0
	知能情報デザイン学科	若干名	0	0	0	0
	機械・電気電子工学科	若干名	1	1	1	1
建築デザイン学科	若干名	0	0	0	0	
バイリンガル教育コース選抜合計	—	—	1	1	1	1

都道府県別志願者・合格者



■内訳

(1) 一般選抜

Table with columns: 学部, 学科 専攻等, 区分, 募集人員, (志願倍率) 志願者, 受験者, 合格者, 入学辞退者, 追加合格者, 入学者. Rows include Law, Education, Humanities, Medicine, Engineering, and Life Sciences departments.

注: 「前」…前期日程 「後」…後期日程

(2) 専門高校・総合学科卒業生選抜

Table with columns: 学部, 学科 専攻等, 区分, 募集人員, (志願倍率) 志願者, 受験者, 合格者, 入学辞退者, 追加合格者, 入学者. Rows include Medical and Specialized High School/General Course graduates.

(3) 学校推薦型選抜

Table with columns: 学部, 学科 専攻等, 区分, 募集人員, (志願倍率) 志願者, 受験者, 合格者, 入学者. Rows include Medical department with categories like 推II, 地推, 緊推.

注: 「推II」…学校推薦型選抜II(共通テストを課す) 「地推」…地域枠学校推薦型選抜 「緊推」…緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜

(4) 総合型選抜I「へるん入試」

Table with columns: 学部, 学科 専攻等, 区分, 募集人員, (志願倍率) 志願者, 受験者, 合格者, 入学者. Rows include Law, Education, Engineering, and Life Sciences departments with various exam types like 一般型, 地域志向入試, etc.

注: 「総I」…総合型選抜I(共通テストを課さない) 注: 一般型志願者、受験者、合格者、入学者数はへるん特定型志願者のうち一般型併願者を含むため志願倍率は表示しない。

入試実施状況(令和3年度入学)

(4) 総合型選抜Ⅱ

学部	学科・課程・専攻等	区分	募集人員	志願者(志願倍率)	受験者	合格者	入学者
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	総Ⅱ	35	75 (2.1)	74	30	30
		計	35	75 (2.1)	74	30	30
人間科学部	人間科学科	総Ⅱ	25	87 (3.5)	60	27	27
		計	25	87 (3.5)	60	27	27
総合型選抜Ⅱ合計			60	162 (2.7)	134	57	57

注1.「総Ⅱ」…総合型選抜Ⅱ(共通テストを課す)

注2.総合型選抜Ⅱにおける人間科学部の受験者数は第1次選考不合格者を除く数である。

(5) 社会人選抜

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
法文学部	法経学科	若干名	0	0	0	0
	社会文化学科	若干名	1	1	0	0
	言語文化学科	若干名	0	0	0	0
社会人選抜合計		—	1	1	0	0

(6) 帰国生選抜

学部	学科・課程・専攻等	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
法文学部	法経学科	若干名	0	0	0	0
	社会文化学科	若干名	0	0	0	0
	言語文化学科	若干名	1	1	0	0
	計	—	1	1	0	0
生物資源科学部	生命科学科	若干名	1	0	0	0
	農林生産学科	若干名	0	0	0	0
	環境共生科学科	若干名	0	0	0	0
	計	—	1	0	0	0
帰国生選抜合計		—	2	1	0	0

■編入学

学部	学科・課程・専攻等	区分	募集人員	志願者(志願倍率)	受験者	合格者	入学者
法文学部	法経学科	一般	10	21	17	6	6
		一般		8	7	2	1
		一般		10	10	4	4
	計	10	39 (3.9)	34	12	11	
医学部	医学科 (3年次編入学)	一般	5	21 (4.2)	16	5	5
		一般	5	32 (6.4)	25	5	5
	計	10	53 (5.3)	41	10	10	
総合理工学部	物理・マテリアル工学科	推薦	12	0	0	0	0
		一般		0	0	0	0
	物質化学科	推薦		0	0	0	0
		一般		2	2	2	2
	地球科学科	一般		0	0	0	0
	数理科学科	一般		5	5	3	3
	知能情報デザイン学科	推薦		1	1	0	0
		一般		13	12	4	3
	機械・電気電子工学科	一般		11	10	6	4
		推薦		2	2	2	2
建築デザイン学科	推薦	9	9	3	2		
	一般	9	9	3	2		
計	12	43 (3.6)	41	20	16		
生物資源科学部	生命科学科	推薦	15	2	2	1	1
		一般		7	7	1	1
	農林生産学科	推薦		13	13	8	8
		一般		13	13	5	3
	環境共生科学科	推薦		1	1	1	1
		一般		8	8	3	2
	計	15		44 (2.9)	44	19	16
編入学合計			47	179 (3.8)	160	61	53

■大学院

研究科	専攻等	募集人員	志願者 (志願倍率)	受験者	合格者	入学者	
人間社会科学研究科	社会創成専攻	15	24 (1.6)	24	19	19	
	臨床心理学専攻	10	19 (1.9)	19	10	10	
	計	25	43 (1.7)	43	29	29	
教育学研究科	教育実践開発専攻	20	17 (0.9)	17	17	17	
	計	20	17 (0.9)	17	17	17	
医学系研究科	医科学専攻 (修士課程)	15	12 (0.8)	12	12	11	
	計	15	12 (0.8)	12	12	11	
	医科学専攻 (博士課程)	30	39 (1.3)	39	34	33	
	計	30	39 (1.3)	39	34	33	
	看護学専攻 (博士前期課程)	12	13 (1.1)	13	13	13	
	計	12	13 (1.1)	13	13	13	
自然科学研究科 (博士前期課程)	理工学専攻	先端材料工学コース	10	12 (1.2)	12	12	12
		数理科学コース	16	11 (0.7)	10	10	9
		知能情報デザイン学コース	15	9 (0.6)	9	9	9
		物理・応用物理学コース	16	23 (1.4)	22	22	19
		機械・電気電子工学コース	22	20 (0.9)	20	20	20
	計	79	75 (0.9)	73	73	69	
	環境システム科学専攻	地球科学コース	17	27 (1.6)	26	26	25
		環境共生科学コース	23	18 (0.8)	17	17	12
		物質化学コース	25	41 (1.6)	41	41	39
		建築デザイン学コース	13	15 (1.2)	14	14	13
計	78	101 (1.3)	98	98	89		
農生命科学専攻	生命科学コース	24	32 (1.3)	31	29	27	
	農林生産学コース	19	21 (1.1)	21	20	17	
	計	43	53 (1.2)	52	49	44	
計	200	229 (1.1)	223	220	202		
自然科学研究科 (博士後期課程)	創成理工学専攻	理工学コース	12	3	3	3	2
		自然環境システム科学コース		6	6	6	6
	計	12	9 (0.8)	9	9	8	
大学院入試合計		316	364 (1.2)	358	336	315	

注. ダブル・ディグリープログラム(双方向学位制度)に基づく選抜を含む。

■令和4年度入試日程(予定)

区分		募集要項発表	出願期間	試験実施日	合格発表
一般選抜	前期日程	11月下旬	1/24~2/4	2/25	3/6
	後期日程			3/12	3/21
専門高校・総合学科卒業生選抜	医学部看護学科			2/25	3/6
総合型選抜I「へるん入試」	法文学部, 教育学部, 総合理工学部, 生物資源科学部			11/20-21	12/3
総合型選抜II	教育学部学校教育課程I類	7月下旬	10/11~10/15	11/20	2/14
	人間科学部(一般型)			11/20-21	
学校推薦型選抜II	医学部			12/4	
	地域枠学校推薦型選抜	医学部医学科	11/1~11/5	12/4-5	
緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜	医学部医学科		未定	未定	未定
社会人選抜	法文学部			10/11~10/15	11/20
帰国生選抜	法文学部, 生物資源科学部			11/20	12/3
私費外国人留学生選抜	法文学部, 総合理工学部, 生物資源科学部			11/29~12/3	書類選考
バイリンガル教育コース選抜	総合理工学部				1/14

注. 医学部一般選抜前期日程は2/26まで。

卒業生数・修了者数

学部

令和3年3月31日現在

区	分	令和2年度卒業生	累計
法文学部	法経学科	84	1,217
	社会文化学科	55	978
	言語文化学科	62	1,584
	法学科	—	3,988
	社会システム学科	—	762
	文学科	—	1,586
	計	201	10,115
教育学部	学校教育課程	129	2,297
	学校教育教員養成課程	—	1,093
	生涯学習課程	—	527
	生活環境福祉課程	—	174
	小学校教員養成課程	—	4,790
	中学校教員養成課程	—	2,546
	養護学校教員養成課程	—	570
	幼稚園教員養成課程	—	574
	特別教科(音楽)校教員養成課程	—	1,152
	特別教科(保健体育)校教員養成課程	—	856
	社会教育文化課程	—	398
計	129	14,977	
人間科学部	人間科学科	75	75
	計	75	75
医学部	医学科	109	3,889
	看護学科	62	1,237
	計	171	5,126
総合理工学部	物質科学科	134	2,638
	地球資源環境学科	49	963
	数理・情報システム学科	84	1,986
	知能情報デザイン学科	1	1
	電子制御システム工学科	—	1,167
	材料プロセス工学科	—	693
	機械・電気電子工学科	78	431
	建築・生産設計工学科	50	268
	建築デザイン学科	2	2
計	398	8,149	
生物資源科学部	生物科学科	31	660
	生命工学科	39	898
	生命科学科	1	1
	地域開発科学科	—	901
	農林生産学科	91	559
	地域環境科学科	48	273
	生態環境科学科	—	814
	農業生産学科	—	535
	計	210	4,641
文理学部		—	3,950
理学部		—	3,510
農学部		—	5,141
合	計	1,184	55,684

専攻科他

区	分	令和2年度修了者	累計
文学専攻科		—	18
理学専攻科		—	45
教育専攻科		—	232
農学専攻科		—	11
合	計	—	306
教育学部	教員養成2年課程	—	1,106

■大学院

令和3年3月31日現在

区 分		令和2年度卒業生 (単位取得退学含む)	累計
人文社会科学部研究科	法経専攻	4	80
	言語・社会文化専攻	4	98
	法学専攻	—	56
	社会システム専攻	—	43
	言語文化専攻	—	32
	計	8	309
教育学部研究科	臨床心理専攻	8	36
	教育内容開発専攻	—	139
	教育実践開発専攻	—	127
	学校教育専攻	—	187
	教科教育専攻	—	412
	計	8	901
教育学部研究科(教職)	教育実践開発専攻	23	71
	計	23	71
医学系研究科(博士課程)	医科学専攻	29	263
	形態系専攻	—	163
	機能系専攻	—	180
	生態系専攻	—	56
	計	29	662
医学系研究科(博士後期課程)	看護学専攻	1	1
	計	1	1
医学系研究科(修士課程)	医科学専攻	13	181
	看護学専攻	—	132
	計	13	313
医学系研究科(博士前期課程)	看護学専攻	7	30
	計	7	30
総合理工学研究科 (博士後期課程)	総合理工学専攻	7	51
	マテリアル創成工学専攻	—	83
	電子機能システム工学専攻	—	41
	計	7	175
総合理工学研究科 (博士前期課程)	総合理工学専攻	2	690
	物質科学専攻	—	465
	地球資源環境学専攻	—	184
	数理・情報システム学専攻	—	275
	電子制御システム工学専攻	—	341
	材料プロセス工学専攻	—	133
計	2	2,088	
生物資源科学研究科	生物生命科学専攻	—	209
	農林生産科学専攻	3	125
	環境資源科学専攻	—	150
	生物科学専攻	—	71
	生態環境科学専攻	—	133
	生命工学専攻	—	110
	農業生産学専攻	—	66
	地域開発科学専攻	—	69
	計	3	933
自然科学研究科	理工学専攻	69	145
	環境システム科学専攻	72	132
	農生命科学専攻	42	61
	計	183	338
法務研究科		—	128
理学研究科		—	616
農学研究科		—	739
法学研究科		—	80
合 計		284	7,384

■博士の学位授与者数

令和3年3月31日現在

区 分	課程博士		論文博士	
	令和2年度	累計	令和2年度	累計
医学系研究科	27	572	1	330
総合理工学研究科	5	147	0	15

卒業・修了後の状況(令和2年度)

学部

令和3年5月1日 現在

区分	学部						計	島根県内就職率(%)	
	法文学部	教育学部	人間科学部	医学部	総合理工学部	生物資源科学部			
卒業生	201	129	75	171	398	210	1,184		
進学者	11	12	17	4	149	63	256		
就職者	農業、林業			1		1	8 (1)	10 (1)	10.0
	漁業						1	1 (0)	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業					1		1 (0)	0.0
	建設業	8 (2)		1 (1)		26 (7)	8 (2)	43 (12)	27.9
	製造業	11 (3)	2 (2)	2		39 (6)	17 (1)	71 (12)	16.9
	電気・ガス・熱供給・水道業	1				5	1	7 (0)	0.0
	情報通信業	15 (3)	1	6 (2)		31 (10)	11 (1)	64 (16)	25.0
	運輸業、郵便業	6 (2)				1	1	8 (2)	25.0
	卸売業・小売業	15 (3)	6 (3)	10 (1)		17 (4)	24 (2)	72 (13)	18.1
	金融業・保険業	10 (2)	2 (1)	1		5 (2)	2	20 (5)	25.0
	不動産業、物品賃貸業	5	2	2		3	3 (1)	15 (1)	6.7
	学術研究、専門・技術サービス業	6 (1)	3	2 (2)		22 (2)	10 (2)	43 (7)	16.3
	宿泊業、飲食サービス業	3		1		6 (1)	3 (1)	13 (2)	15.4
	生活関連サービス業、娯楽業	4 (3)	1	3		1	2 (1)	11 (4)	36.4
	教育(学校教育)	13 (6)	72 (33)		3 (3)	17 (4)	4	109 (46)	42.2
	学習支援	5 (1)	4 (2)			2 (1)		11 (4)	36.4
	医療・福祉	8 (3)	1 (1)	16 (10)	55 (32)		2	82 (46)	56.1
	複合サービス業	1 (1)		1		1	3 (1)	6 (2)	33.3
	その他のサービス業	7	1	2		19 (1)	3	32 (1)	3.1
	公務(国家)	9 (2)		2		3	8 (2)	22 (4)	18.2
公務(地方)	38 (18)	14 (9)	5 (5)		25 (12)	25 (9)	107 (53)	49.5	
上記以外					2		2 (0)	0.0	
就職者計	165 (50)	109 (51)	55 (21)	58 (35)	227 (50)	136 (24)	750 (231)	30.8	
臨床研修医				100 (37)			100 (37)	37.0	
その他	25	8	3	9	22	11	78		

※集計方法は学校基本調査に準ずる(9月卒業も含む) ※「進学者」は、「大学院研究科」、「大学学部」、「短期大学本科」、「専攻科」、「別科」への進学者である
 ※「その他」は、「専修学校・外国の学校等の入学者」、「進路未決定者」、「有期雇用短時間勤務者」である ※各学部と合計欄の()は島根県内就職者数で内数

大学院

令和3年5月1日 現在

区分	人文社会科学研究科	教育学研究科		医学系研究科				自然科学研究科	総合理工学研究科		生物資源科学研究科	計	島根県内就職率(%)
		修士	専門職	修士	博士前期	博士後期	博士一貫		博士前期	博士後期			
修了者	8	8	23	13	7	1	29	183	2	7	3	284	
進学者	0	0	0	1	0	0	0	14	0	0	0	15	
就職者	農業、林業											0 (0)	
	漁業											0 (0)	
	鉱業、採石業、砂利採取業											0 (0)	
	建設業							6 (1)				6 (1)	16.7
	製造業							53 (6)	2			55 (6)	10.9
	電気・ガス・熱供給・水道業							5				5 (0)	0.0
	情報通信業	1						15 (2)			1	17 (2)	11.8
	運輸業、郵便業											0 (0)	
	卸売業・小売業							7				7 (0)	0.0
	金融業、保険業							5 (2)		1		6 (2)	33.3
	不動産業、物品賃貸業											0 (0)	
	学術研究、専門・技術サービス業	2 (1)			2				29 (3)			33 (4)	12.9
	宿泊業、飲食サービス業								1 (1)			1 (1)	100.0
	生活関連サービス業、娯楽業				1			1			1	3 (0)	0.0
	教育(学校教育)	1 (1)		21(11)	2	1	1	11	7 (3)		1	45(15)	50.0
	学習支援											0 (0)	
医療・福祉		2 (1)		5	6		11				24 (1)	50.0	
複合サービス業								3 (1)			3 (1)	33.3	
その他のサービス業								9 (1)			9 (1)	11.1	
公務(国家)											0 (0)		
公務(地方)		3 (2)						9 (4)		1 (1)	13 (7)	53.8	
上記以外	1							2			3 (0)	0.0	
就職者計	5 (2)	5 (3)	21(11)	10	7	1	23	151(24)	0 (0)	5 (1)	2 (0)	230(41)	21.7
その他	3	3	2	2	0	0	6	18	2	2	1	39	

※集計方法は学校基本調査に準ずる(9月卒業も含む)
 ※「進学者」は、「大学院研究科」、「大学学部」、「短期大学本科」、「専攻科」、「別科」への進学者である
 ※「その他」は、「専修学校・外国の学校等の入学者」、「進路未決定者」、「有期雇用短時間勤務者」である
 ※各研究科と合計欄の()は島根県内就職者数で内数(但し、医学系研究科を除く。島根県内就職率には医学系研究科の修了者を含まない)

●卒業後の主な就職先・進学先

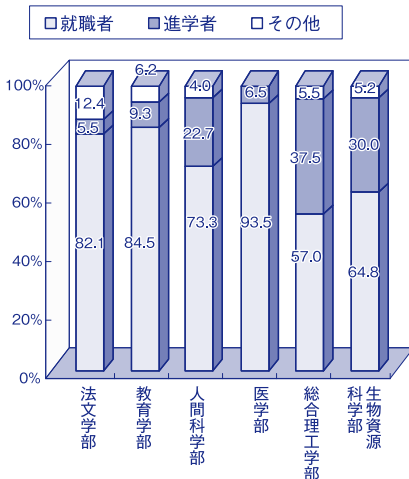
令和3年5月1日 現在

区分	就職先・進学先
法文学部	就職先 おのみちバス、ひろぎん証券、ヤーマン、伊那バス、アウトソーシングテクノロジー、ウチダレック、コスモス薬品、マルイ、ワールドインテック、伊予銀行、石田コーポレーション、福山臨床検査センター、名古屋銀行、岡山県立大学、広島信用金庫、山陰信販、山陽新聞社、兵庫県社会福祉事業団、小西医療器、JR西日本、大黒天物産、長谷工グループ、日本空調サービス、日本年金機構 鳥取県公立学校、広島県公立学校、桜丘学園、皇宮護衛官、国税庁、山口地方検察庁、高知地方検察庁、山口地方検察局、兵庫県職員、鳥取県職員、広島県職員、千葉県警察、高知県警察、鳥取市職員、尾道市職員、岡山市消防局 【地元企業等】JAしまね、LPCグループ、サンキ・ウエルビィ、ヤンマーキャストコ、イーウェル 松江・米子オペレーションセンター、山陰中央新報社、出雲村田製作所、中筋組、島根銀行、島根大学、松江保健生活協同組合、島根中央信用金庫、島根電工、島根日産自動車、島津ロジスティクスサービス、東京靴、日ノ丸西濃運輸、島根県公立学校、永島学園、松江地方検察庁、島根労働局、島根県庁、松江市役所、出雲市役所、雲南市役所
	進学先 島根大学大学院、島根大学教職大学院、大阪大学法科大学院、同志社大学大学院
教育学部	就職先 【学校関係等】 (小学校)鳥根県、鳥取県、岡山県、広島県、広島市、山口県 (中学校)鳥根県、静岡市、鳥取県、岡山県、岡山市、広島県、広島市 (特別支援)鳥根県、鳥取県、広島市 (幼稚園・保育園)吉野川市公立幼稚園 (私立学校)大多和学園、創志学園 【企業等】オープンハウス、ダイレックス、栃木県体育協会、アネムホールディングス、アマナ、ウチダレック、トマト銀行、進学会ホールディングス、大進創寫館、広島マツダ、岡山大学、鳥取県庁、鳥取市役所、三原市役所、大山町役場 【地元企業等】JR西日本山陰開発、坪内学園、しちだ・教育研究所、ミック、山陰合同銀行、出雲村田製作所、ねむの木福祉会、島根トヨタグループ、島根県庁、松江市役所、出雲市役所、益田市役所、雲南市役所
	進学先 島根大学大学院、島根大学教職大学院、東京学芸大学大学院、神戸大学大学院、広島大学大学院、愛知県立芸術大学大学院
人間科学部	就職先 アールピバン、クラブ、ティーツー、JAたじま、楽天農業、ケイズ、JTB、ニトリ、ネクステージ、物語コーポレーション、NVC、三省製薬、新居浜市社会福祉協議会、森永製菓、全国健康保険協会、大和リビングマネジメント、神戸税関/門司税関 【地元企業等】エスポール出雲クリニック、テクノプロジェクト、みずうみ、葵友、大田市社会福祉事業団、島根県社会福祉事業団、出雲ケーブルビジョン、島根県土地改良事業団体連合会、島根電工、日本シジミ研究所、島根県庁、松江市役所、大田市役所、島根県立こころの医療センター
	進学先 島根大学大学院、北海道大学大学院、愛知教育大学大学院、九州大学大学院
医学部	【医学科】臨床研修先)鳥根大学医学部附属病院、益田赤十字病院、松江市立病院、松江生協病院、独立行政法人国立病院機構浜田医療センター、松江赤十字病院、島根県立中央病院、自治医科大学附属病院、東京大学医学部附属病院、京都大学医学部附属病院、岡山大学病院、順天堂大学医学部附属病院、大田市立病院 など 【看護学科】就職先)鳥根大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院、鳥取大学医学部附属病院、益田赤十字病院、九州大学病院、山口大学医学部附属病院、松江赤十字病院、鳥取赤十字病院、島根県(保健師)、西ノ島町(保健師)、松江市(保健師)、島根県立学校(養護教諭) など
総合理工学部	就職先 いすゞ自動車、エスケー化研、カバヤ食品、クラブ、セイコーエプソン、セガサミーホールディングス、トヨタ紡織、バーソルR&D、ライト工業、リョービ、応用地質、河村電器産業、アルトナー、アルプス技研、エディオン、ザグザグ、シーアールイー、ジャステック、ダイヤコンサルタント、タカキベーカーリー、ハローズ、メイテック、りそな銀行、竹中工務店、中電工、北川鉄工所、関西電力、三菱製紙、三菱電機、清水建設グループ、積水ハウス、大成建設、大塚製薬、中国電力、鳥取信用金庫、日鉄鉱業、非破壊検査、兵庫県公立学校、愛媛県公立学校、国税庁、中国四国厚生局、岡山労働局、兵庫県庁、岡山県庁、広島県庁、兵庫県警察、荒川区役所、富山市役所、京都市役所、岡山市役所、広島市役所 【地元企業等】島根情報処理センター、カナツ技建工業、一畑工業、サクラサクセス、ダイハツメタル、テクノプロジェクト、ひらぎの、マツケイ、山陰合同銀行、出雲村田製作所、太陽電機製作所、島根マツダ、島根富士通、豊洋、山陰開発コンサルタント、松江土建、中国環境、島根ダイハツ販売、島根トヨタグループ、島根県土地改良事業団体連合会、島根中央信用金庫、島根県立学校、江の川学園、島根県庁、出雲市役所、安来市役所、大田市役所
	進学先 島根大学大学院、北海道大学大学院、名古屋大学大学院、奈良先端科学技術大学院、九州大学大学院
生物資源科学部	就職先 スタッフサービス・ホールディングス、TBCグループ、TDKラムダ、イオンリテール、イカリ消毒、フジフーズ、伊藤忠エクス、井村屋、一富士フードサービス、岡山県土地改良事業団体連合会、LASSIC、NTTデータアイ、イズミ、ウエスコ、ウッドワン、オープンハウス、カインズ、クスのアオキ、コスモス薬品、ナフコ、フレスタ、ヨドバシカメラ、村上農園、中海テレビ放送、中国銀行、白十字、イープラス、紀文西日本、阪大微生物病研究会、山陰酸素工業、清水建設グループ、全国酪農協同組合連合会、大山ハム、大日本土木、第一生命保険、日本キャタビラー、日本運搬機械、鈴鹿商工会議所、秋田県公立学校、鳥取県公立学校、大分県公立学校、神戸税関/門司税関、植物防疫所、中国四国農政局、関東地方整備局、中部地方整備局、中国地方整備局、静岡県庁、兵庫県庁、岡山県庁、広島県庁、長崎県庁、福岡県警察、京都市役所、姫路市役所、広島市役所 【地元企業等】ミユキプラント、テクノプロジェクト、共立エンジニア、共立メンテナンス、玉造温泉まちデコ、田中種苗、GPA、原商、山陰建設工業、穴道湖漁業協同組合、出雲村田製作所、島根県土地改良事業団体連合会、博愛社、島根県庁、島根県警察、松江市役所
	進学先 島根大学大学院、島根大学教職大学院、千葉大学大学院、東京大学大学院、新潟大学大学院、名古屋大学大学院、大阪大学大学院、岡山大学大学院、山口大学大学院、兵庫県立大学大学院

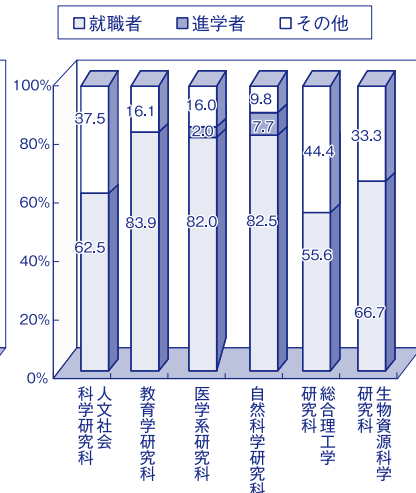
*順不同。就職先・進学先には大学院修了者を含まない

●卒業・修了後の状況

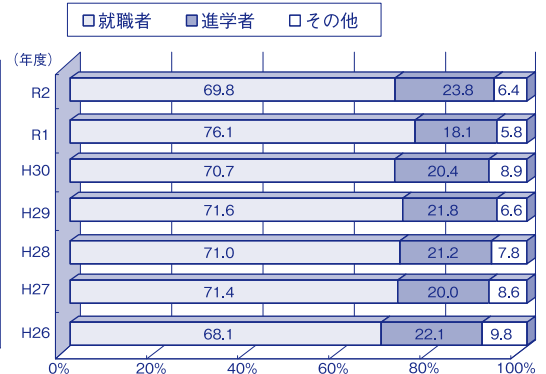
◆学部



◆大学院



●卒業後の状況の推移(学部)



(注) 令和3年5月1日現在のデータである

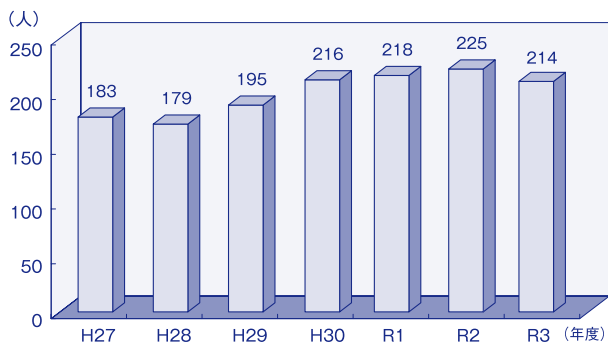
外国人留学生の受入状況

令和3年5月1日 現在

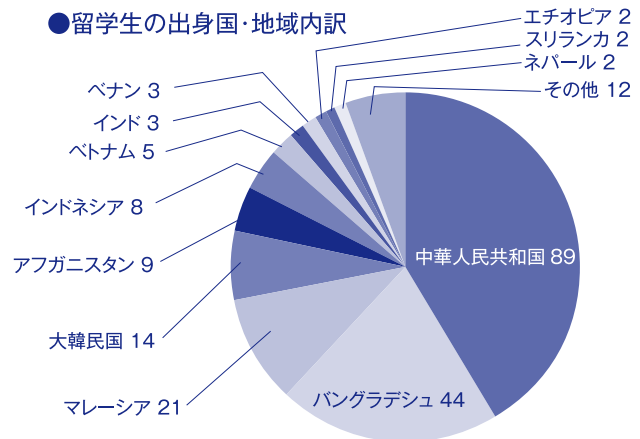
学部等 国・地域	法文学部 研究科 人文社会科学			教育学部 教育学研究科		人間科学部		医学系研究科 医学部			総合理工学 研究科 総合理工学部			生物資源科学部			人間社会科学 研究科		自然科学研究科			鳥取大学連合 農学研究科		総計		
	学部学生	大学院学生	研究生等	計	計	学部学生	計	大学院学生	研究生等	計	学部学生	大学院学生	研究生等	計	学部学生	研究生等	計	大学院学生	計	大学院学生	計	大学院学生	計			
中華人民共和国	13	5	7	25	1	1			14	14	8	1	9	19	1	20	9	9	9	9	2	2	89			
バングラデシュ									18	1	19		3	3				14	14	8	8		44			
マレーシア	2			2			1	1			15		15	2		2		1	1				21			
大韓民国	3		1	4							6		6	4		4							14			
アフガニスタン															7	7			1	1	1	1	9			
インドネシア		1		1					6	6									1	1			8			
ベトナム									1	1	1		1					3	3				5			
インド									1	1								1	1	1	1		3			
ベナン													1	1				1	1	1	1		3			
エチオピア									1	1								1	1				2			
スリランカ												1	1					1	1				2			
ネパール																		2	2				2			
アルジェリア																		1	1				1			
ギニア																		1	1				1			
キルギス													1	1									1			
タイ																					1	1	1			
チュニジア																					1	1	1			
ドイツ					1	1																	1			
ナイジェリア																					1	1	1			
ブータン																		1	1				1			
ブラジル																		1	1				1			
ミャンマー									1	1													1			
モンゴル									1	1													1			
ラオス											1		1										1			
総計	18	6	8	32	2	2	1	1	43	1	44	31	5	2	38	25	8	33	9	9	38	1	39	16	16	214

※母国待機の学生も含む

●留学生数の推移



●留学生の出身国・地域内訳



外国への留学状況

■島根大学から留学した学生の数（令和2年度）
（留学、語学研修、異文化研修、短期研修等）

派遣国・地域別	人数
アメリカ	4
フランス	2
ポーランド	1
合計	7

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規の派遣はありませんでした。

国際交流協定締結校一覧

令和3年5月1日 現在

アジア	インド	インド科学大学	台湾	国立台湾師範大学生命科学系	アジア	アジア	ダッカ大学	
		バナラスヒンドゥー大学		開南大学			バングラデシュ	バングラデシュ農業大学農学部
		コーチ理工大		国立台湾大学			ベトナム	バングラデシュ国立農業研究所
		ラジャギリ病院		分子イメージングセンター			ミャンマー	バテイン大学
		ラジャギリ工業技術大学		東海大学			モンゴル	モンゴル科学技術大学
		SCMS		台北市立大学				モンゴル国立医科大学
	インドネシア	インド工科大学ハイデラバード校	台湾 インド	台湾国立交通大学総合科学センター	北米	アメリカ	セント州立大学	
		アンダラス大		インド科学大学			カリフォルニア大学デイビス校	
		ハサスディン大		レーザー分光研究グループ			アーカンソー大学	
		インドネシア農業土地資源研究開発センター		中国			東北林業大学	コロラド・デンバー大学
		インドネシアムスリム大学医学部					南京林業大学	アリゾナ大学
		セメイ国立医科大学					中国農業大学	テキサス大学タイラー校
	カランガダ医科大学	寧夏大学	フロリダ大学					
	カザフスタン	釜山教育大	北京林業大	大連大学			ワシントン大	
		慶尚大	吉林大	寧夏医科大			カナダ	ニピッシング大
		慶北大	河北師範大	北京師範大			南米	ブラジル
		釜山大学校自然科学大	大連大	中国人民大学経済学院	アイスランド	アイスランド大		
		全北大	寧夏医科大	山東大	アイルランド	ウォーターフォード工科大		
		釜山大学校工科大	北京師範大	浙江大教育学院	イタリア	フィレンツェ大		
		金慶大	中国人民大経済学院	東北師範大	ウクライナ	ウクライナ国立アカデミー 小児産婦人科研究所		
韓国地質資源研究院		山東大	大連理工大数学科学学院	欧州	スウェーデン	リンショープン大		
韓国地質環境災害研究センター		浙江大教育学院	北京農学院		ドイツ	トリア大		
世宗大		東北師範大	閩南師範大		フランス	ジャン・ムーラン・リヨン第3大		
光云大		北京農学院	北京大歴史学部		ポーランド	ヤゲウォ大実験治療学センター		
韓国外国語大		北京師範大	西北農林科技大		スイス	ヘルン大		
嶺南大		北京師範大	北京大健康科学センター		中東	トルコ	チュクロバ大	
スリランカ		ベラデニア大	北京師範大	長安大	77国	エチオピア	アワサ大	
	スリランカジャラタ大応用科学部	中国三峡大	中国三峽大	77国	ニュージーランド	ワイカト工科大		
	マヒドン大シラジ病院	汕頭大	汕頭大					
	コンケン大	中国科学院	中国科学院					
	タマサート大	南京地理・湖沼研究所	南京地理・湖沼研究所					
	キングモンクツ工科大トンブリ校	華東師範大	華東師範大					
タイ	プリンセス・チュラポン・ハイスクール、パトゥムタニ	河口海岸学国家重点実験室	河口海岸学国家重点実験室					
	はなまる日本語学校	ネパール	トリバン大					
	チェンマイ大							
	ラジャマンガラ工科大スリビジャヤ校							
	ナレスワン大							
	プリンスオブソクラ大							

(国・地域別 50 音順・協定締結順)

奨学生数

令和3年3月1日 現在

区分	学生数	日本学生支援機構				比率 (計/学生数)	
		給付	第一種(注1)	第二種(注1)	計(注2)		
法文学部	820	112	238	183	399	48.7	
教育学部	556	70	160	130	272	48.9	
人間科学部	328	46	93	57	159	48.5	
医学部	942	54	190	175	319	33.9	
総合理工学部	1,697	187	464	391	795	46.8	
生物資源科学部	859	115	237	159	382	44.5	
計	5,202	584	1,382	1,095	2,326	44.7	
人文社会科学研究科	14		4	1	4	28.6	
教育学研究科	修士課程	16		5	1	6	37.5
	専門職学位課程	44		8	1	9	20.5
医学系研究科	修士課程	49		1	1	1	2.0
	博士課程	127		0	1	1	0.8
総合理工学研究科	博士前期課程	3		0	0	0	0.0
	博士後期課程	13		4	1	4	30.8
生物資源科学研究科	3		0	0	0	0.0	
自然科学研究科	博士前期課程	309		118	13	123	39.8
	博士後期課程	3		0	0	0	0.0
計	581		140	19	148	25.5	
合計	5,783	584	1,522	1,114	2,474	42.8	

(注1) 併用貸与者を含むのべ数 (注2) 給付奨学金受給者、併用貸与者を含む実数 ※外国人留学生は除く。※給付奨学生は除く。

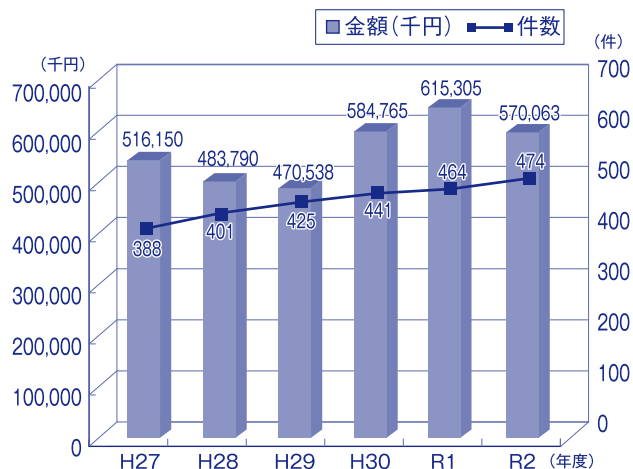
外部資金の受入状況(令和2年度)

■科学研究費助成事業(令和2年度)

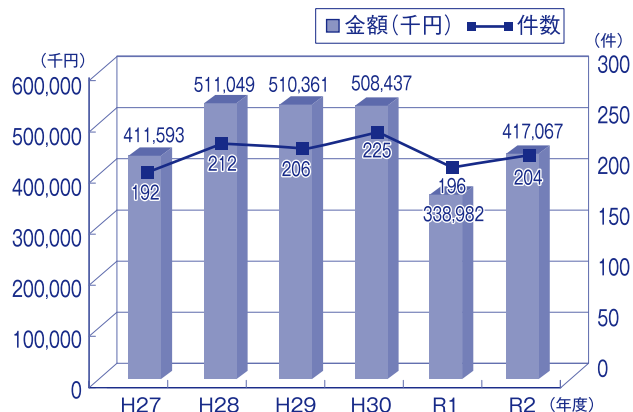
令和3年3月31日現在

年度	令和2年度	
研究種目	件数	金額(千円)
科学研究費補助金	107	140,315
新学術領域研究	4	9,108
基盤研究(A)	15	17,724
基盤研究(B)	81	106,478
奨励研究	2	800
研究成果公開促進費	3	3,470
特別研究員奨励費	2	2,734
学術研究助成基金助成金	358	371,423
基盤研究(B)	1	195
基盤研究(C)	243	229,955
挑戦的研究(萌芽)	14	23,075
挑戦的研究(開拓)	3	1,365
若手研究	78	96,023
若手研究(B)	1	390
国際共同研究強化(B)	8	7,579
研究活動スタート支援	10	12,840
厚生労働科学研究費補助金	9	58,323
政策科学総合研究	1	800
難治性疾患政策研究	3	2,400
腎疾患政策研究	3	30,900
がん対策推進総合研究	2	24,223
計	474	570,063

■科学研究費助成事業の受入状況



■受託研究受入状況



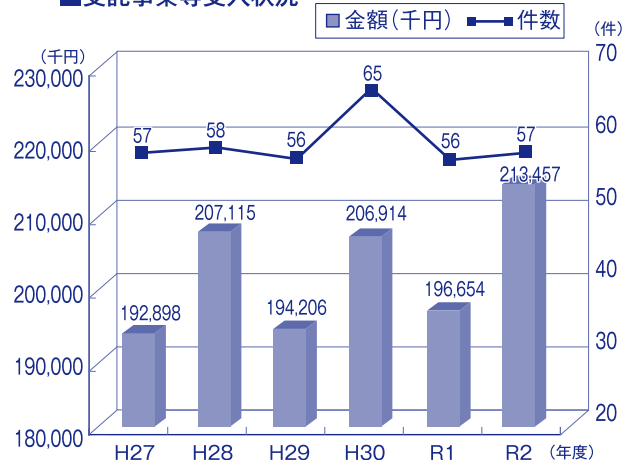
■科学研究費助成事業等の受入状況(令和2年度)

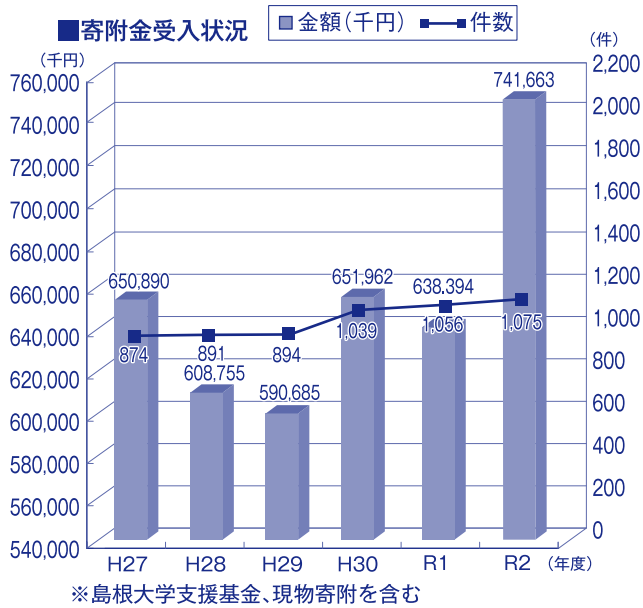
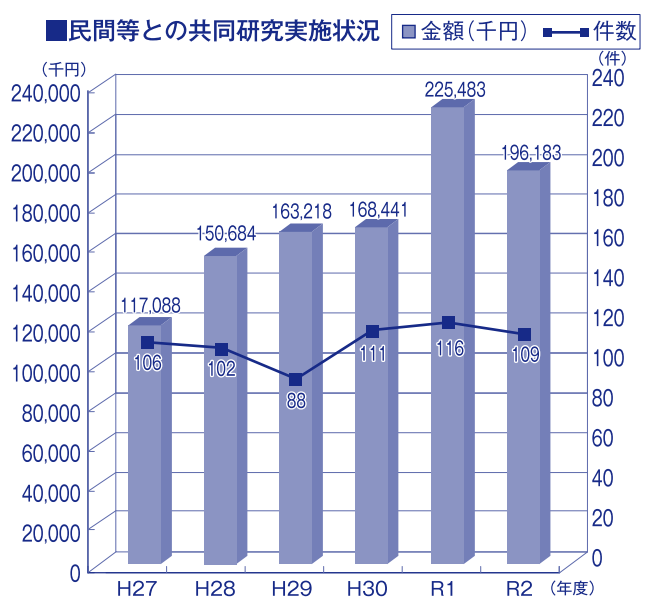
令和3年3月31日現在

年度	令和2年度	
外部資金	件数	金額(千円)
■民間等との共同研究	109	196,183
■受託研究	204	417,067
■受託事業等	57	213,457
■寄附金	1,075	741,663

※現物寄附を含む

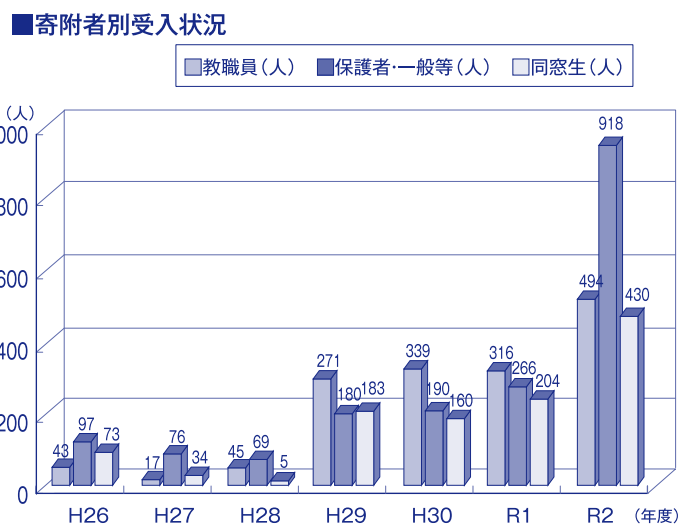
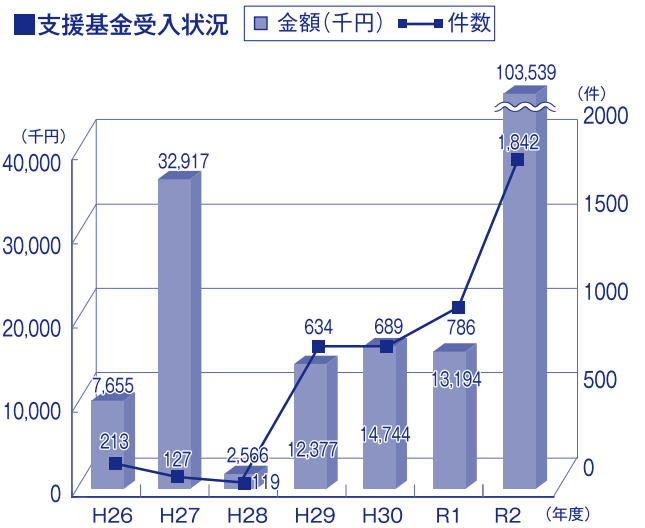
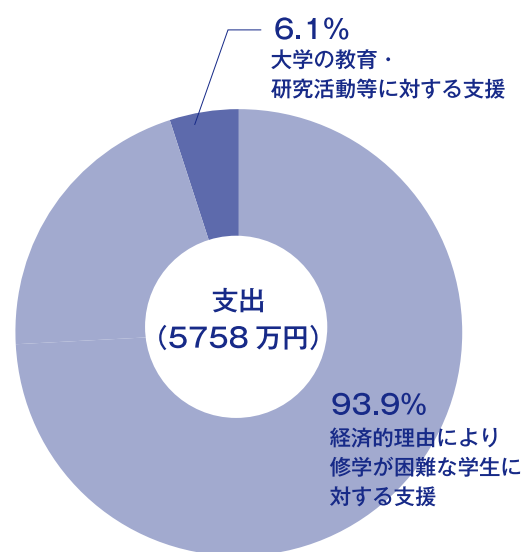
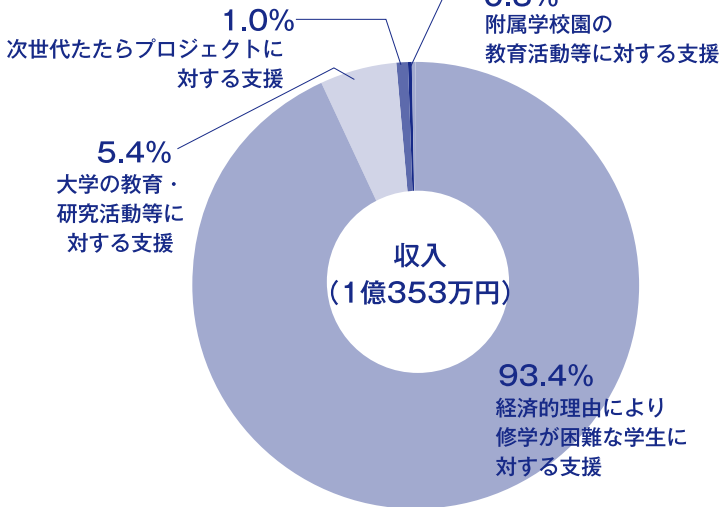
■受託事業等受入状況





島根大学支援基金の受入状況(令和2年度)

令和2年度支援基金収支概要



※平成27年度においては改修工事協力金としての冠寄附により受入額が増加

定期刊行文献

● 学術雑誌

発行部局等名	文献誌名	編集	発行回数(年)
法学部	島大法學	法経学科	1
	経済科学論集	法経学科	1
	社会文化論集	社会文化学科	1
	島大言語文化	言語文化学科	2
	山陰研究	山陰研究センター	1
教育学部	島根大学教育学部紀要(教育科学、人文・社会科学、自然科学)	教育学部	1
	島根大学教職大学院紀要「学校教育実践研究」	教育学研究科教育実践開発専攻(教職大学院)	1
	島根大学教育臨床総合研究	教育学部附属教育支援センター	1
人間科学部	島根大学人間科学部紀要	人間科学部	1
医学部	島根大学医学部紀要, Shimane Journal of Medical Science	医学部	2
総合理工学部	島根大学地球科学研究報告	総合理工学部 地球科学科	1
生物資源科学部	島根大学生物資源科学部研究報告	生物資源科学部	1
外国語教育センター	島根大学外国語教育センタージャーナル	外国語教育センター	1
エスチュアリー研究センター	島根大学研究・学術情報本部エスチュアリー研究センター報告(年次報告)	エスチュアリー研究センター	1
総合科学研究支援センター	島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター教育研究活動報告書	総合科学研究支援センター	1
地域包括ケア教育研究センター	島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター成果報告書	地域包括ケア教育研究センター	1
島根大学・寧夏大学国際共同研究所	島根大学・寧夏大学国際共同研究所年報	島根大学・寧夏大学国際共同研究所	1
こころとそだちの相談センター	島根大学こころとそだちの相談センター紀要	こころとそだちの相談センター	1

● 広報紙等

発行部局等名	文献紙名	編集	発行回数(年)
企画広報課	島根大学統合報告書	企画広報課	1
	島根大学案内	企画広報課	1
	広報しまだい	企画広報課	3
法学部	島根大学法学部(学部案内)	法学部	1
教育学部	島根大学教育学部(学部案内)	教育学部	1
	1000時間体験学修	教育学部附属教育支援センター	1
	島根大学教員免許状更新講習パンフレット	教育学部附属教師教育研究センター	1
	教職大学院パンフレット	教職大学院	1
	園要覧(附属幼稚園)	附属幼稚園	1
	学校要覧(附属義務教育学校)	附属義務教育学校	1
	人間科学部	島根大学人間科学部(学部案内)	人間科学部
医学部	島根大学医学部(学部案内)	医学部	1
医学部附属病院	しろうざぎ	附属病院	4
	病院ニュース	附属病院	12
総合理工学部	島根大学総合理工学部(学部案内)	総合理工学部	1
生物資源科学部	島根大学生物資源科学部(学部案内)	生物資源科学部	1
	生物資源科学部だより	生物資源科学部	2
	生物資源科学部教員紹介パンフレット	生物資源科学部	1
地域未来協創本部	島根大学研究シーズ集	地域未来協創本部 産学連携部門	不定期
	島根大学 地域未来協創本部 産学連携部門メールマガジン	地域未来協創本部 産学連携部門	不定期
	島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門・ニュースレター	地域未来協創本部 地域医学共同研究部門	1
大学教育センター	キャリアハンドブック	大学教育センター	1
	島大就活日記	大学教育センター	1
	企業採用担当者向けパンフレット	大学教育センター	1
	高校の教科・科目から見る島根大学の研究ラインナップ	大学教育センター	1
保健管理センター	保健管理センターのしおり(松江)	保健管理センター松江	1
	保健管理センターのしおり(出雲)	保健管理センター出雲	1
総合科学研究支援センター	島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター通信	総合科学研究支援センター	2
国際センター	SHIMANE UNIVERSITY PROSPECTUS	国際センター	1
	島根大学リーフレット	国際センター	不定期
附属図書館	島根大学附属図書館概要	附属図書館	不定期
	島根大学附属図書館年報	附属図書館	1
	医学図書館ニュース「インフォ・アクセス」	附属図書館	毎月
総合情報処理センター	島根大学総合情報処理センター(概要)	総合情報処理センター	不定期
	島根大学研究・学術情報本部総合情報処理センター・News Letter	総合情報処理センター	隔年
総合博物館	島根大学総合博物館アシカルニュースレター「シマダイ・ミュージス」	総合博物館	不定期
	島根大学研究・学術情報本部総合博物館年報	総合博物館	隔年
ダイバーシティ推進室	島根大学ダイバーシティ推進室メールマガジン「さぼっと通信」	ダイバーシティ推進室	不定期
	島根大学ダイバーシティ推進室事業報告書	ダイバーシティ推進室	不定期
	NEWS LETTER	ダイバーシティ推進室	不定期
島根大学・寧夏大学国際共同研究所	島根大学・寧夏大学国際共同研究所ニュースレター	島根大学・寧夏大学国際共同研究所	不定期
	島根大学・寧夏大学国際共同研究所パンフレット	島根大学・寧夏大学国際共同研究所	不定期

土地・建物

令和3年5月1日 現在

区 分	土地(m ²)	建 物		備 考
		建面積(m ²)	延面積(m ²)	
松江キャンパス(川津団地)	201,195	40,911	126,755	京田(駐車場)を含む
本部棟(松江)		714	2,799	
法文学部		1,921	7,631	法文学部校舎
教育学部・人間科学部		4,132	16,554	教育学部実験研究室棟
総合理工学部		6,952	34,541	総合理工学部1・2・3号館
生物資源科学部		5,047	22,187	生物資源科学部1・2・3号館
生物資源科学部附属施設		1,396	1,504	水利実験室、農業機械実験室、林産加工場、製材加工室、動物実験飼育室
温室・ガラス室		864	864	
光物性実験室		53	53	
教養講義室棟		1,301	4,292	教養講義室棟1・2号館
大学ホール		820	831	
保健管理センター		261	479	
エスチュアリー研究センター		250	774	
遺伝子実験施設		515	1,514	
附属図書館		2,035	6,826	
総合情報処理センター		361	683	
総合博物館(2018.5.14～)		0	155	生物資源科学部3号館内
多目的共用施設		65	130	
体育施設		4,863	5,293	第1・2体育館、トレーニングセンター、プール棟、武道場、弓道場
学生市民交流ハウス		130	75	
学生センター		782	1,400	
学生支援センター		345	656	
学生会館(松江)		877	2,166	
学生食堂		1,592	1,636	第1・2学生食堂
課外活動施設		515	1,976	
学生寄宿舎		2,237	7,466	
環境安全施設		180	180	
環境安全施設化学分析室		93	93	
中央監視室棟		69	69	
特高受変電棟		168	336	
昇降機棟		44	48	
次世代たたら協創センター		817	1,845	
その他		1,512	1,699	倉庫及び雑建屋
附属学校キャンパス(大輪団地)	54,688	8,468	15,268	
教育学部附属幼稚園		748	912	園舎、物置器具置場
教育学部附属義務教育学校前期課程		3,917	7,399	校舎、体育館、山陰教員研修センター
教育学部附属義務教育学校後期課程		3,803	6,957	校舎、体育館、学習・生活支援研究センター
出雲キャンパス(塩冶団地)	222,625	42,881	132,968	
本部棟(出雲)		981	3,351	
講義棟		661	1,965	
実習棟		1,180	4,525	
基礎研究棟		631	4,997	
臨床研究棟		903	4,647	
看護学科棟		1,211	6,587	
共同研究棟		601	2,312	
第二研究棟		754	3,715	
第三研究棟		333	1,335	
第二共同研究棟		395	1,171	
第三共同研究棟		216	420	
第四共同研究棟		207	415	
チュートリアル教室		184	368	
臨床講義棟		884	1,434	
地域未来協創本部(出雲)		846	2,268	地域医学共同研究部門
RI・動物実験施設		1,201	3,944	
RI研究棟		193	428	
国際交流会館(出雲)		412	843	
附属図書館(出雲)		1,026	2,232	
体育館		1,315	1,175	
武道館		457	422	武道場、弓道練習場
学生会館(出雲)		833	1,998	
医学部会館		451	586	
保育所		186	186	
看護師宿舎		984	4,007	
入院児童等家族宿泊施設		200	188	
地域医療支援センター(みらい棟)		773	2,480	
附属病院棟		14,038	57,972	外来・中央診療棟、A・B・C病棟
高エネルギー診療棟		1,156	1,270	
MRI-CT装置棟		531	531	
病歴室		175	482	
立体駐車場		3,921	7,771	
中央機械室		1,923	2,567	
塵芥焼却炉室・発電機室		300	300	
廃水処理施設管理室		340	336	
RI排水処理施設		216	259	
特高受変電棟		215	410	
高度外傷センター		463	1,074	
院外薬局		486	769	
学童保育施設		150	145	
その他		949	1,083	パブリックスペース上屋(医の庭)、倉庫及び雑建屋
フィールド教育・研究キャンパス	5,990,145	6,754	8,404	
生物資源科学部附属生物資源教育研究センター				
森林部門(三瓶・頓原・匹見・二ノ谷団地)	5,804,845	531	739	三瓶演習林、匹見演習林、三坂山演習林等
農業生産科学部門(本庄・神西団地)	180,713	5,329	6,159	本庄農場、神西農場
海洋生物科学部門(隠岐団地)	4,587	894	1,506	隠岐臨海実験所
その他の団地	15,056	1,891	2,786	
江島		3,457	410	エスチュアリー研究センター中海分室
北陵		1,350	668	地域未来協創本部(松江)
菅田		3,182	435	国際交流会館(松江)
柴		4,864	74	第2運動場(テニスコート、自動車練習場)
朝酌		1,314	304	艇庫
曲り田		889	0	駐車場

沿革・組織

学部等

学生数・入試・就職・進学状況

国際交流・その他

財務諸表の概要

貸借対照表

財政状態について、令和2事業年度末における全ての資産、負債及び純資産(資本)を示したものです。

(単位：百万円)

資産の部	H30年度末	R1年度末	R2年度末	増減	
(固定資産)	51,004	50,284	51,239	955	
1有形固定資産	49,203	48,827	50,118	1,291	次世代たたら協創センター新営関連工事、ライフライン再生(排水設備)工事等の施設整備による増
土地	17,806	17,806	17,806	0	
建物・構築物	52,783	53,479	55,968	2,489	
機械・備品	21,130	22,408	24,167	1,758	陽電子放射断層撮影装置、集束イオンビーム走査型電子顕微鏡等の設備整備による増
図書	3,867	3,875	3,870	△5	
減価償却累計額	△46,615	△49,308	△51,887	△2,578	
その他	230	566	193	△372	
2無形固定資産	800	555	318	△236	減価償却の進捗による増
特許権	14	10	8	△1	
ソフトウェア	768	527	292	△234	ライフライン再生(排水設備)工事等の竣工に伴う建設仮勘定の減
その他	17	17	17	0	
3投資その他の資産	1,000	901	801	△99	
投資有価証券/国債	500	400	300	△100	減価償却の進捗による減
投資有価証券/社債	300	300	299	0	
投資有価証券/地方債	0	0	100	100	国債の満期償還による減
長期性預金	200	200	100	△100	
その他	0	1	1	0	島根県公募公債の取得による増
(流動資産)	9,561	10,285	11,331	1,045	
現金及び預金	5,355	5,806	6,761	954	定期預金(流動資産)への振替による減
未収入金	3,735	4,032	4,082	50	
有価証券	100	100	99	0	運営費交付金(退職手当等)・寄附金・科学研究費補助金に係る翌年度繰越額の増、未払金の増
その他	371	346	387	40	
資産合計	60,566	60,569	62,570	2,000	補助金財源による固定資産の取得による増
(負債の部)					
(固定負債)	20,523	19,797	19,814	17	附属病院再開発、学生寄宿舎の整備のための借入金の償還による減
資産見返負債	6,936	7,477	8,385	907	
借入金	11,991	10,795	10,164	△630	リース料の支払いによる長期リース債務の減
その他	1,594	1,524	1,265	△259	
(流動負債)	7,843	7,890	8,498	607	運営費交付金(退職手当等)の翌年度繰越額の増
運営費交付金債務	323	46	343	297	
寄附金債務	1,328	1,303	1,440	137	寄附金の翌年度繰越額の増
前受受託・共同・事業等	306	217	249	31	
借入金	1,231	1,196	947	△249	附属病院再開発、学生寄宿舎の整備のための借入金の償還による減
未払金	3,457	3,834	4,095	261	
その他	1,195	1,292	1,421	128	工具器具備品及び診療経費に係る未払金の増
負債合計	28,366	27,688	28,313	624	
(純資産の部)					
資本金	38,738	38,738	38,738	0	預り科学研究費補助金の増、賞与引当金の増
資本剰余金	△7,354	△7,624	△6,974	649	
利益剰余金	816	1,767	2,493	726	施設費財源による固定資産の取得による増
前中期目標期間繰越積立金	0	0	0	0	
教育研究高度化積立金	57	211	390	178	前期末処分利益の教育研究高度化積立金(目的積立金)および積立金への振替による増
積立金	0	528	1,196	668	
当期末処分利益	759	1,026	906	△120	
(うち当期総利益)	(759)	(1,026)	(906)	△120	
純資産合計	32,200	32,881	34,257	1,376	
負債・純資産合計	60,566	60,569	62,570	2,000	

貸借対照表
資産合計=負債・純資産合計

注) 各金額は、百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。また、増減はR2年度とR1年度の比較です。

損益計算書

令和2事業年度における国立大学法人島根大学の運営状況について示したものです。

(単位：百万円)

区分	H30年度	R1年度	R2年度	増減	
経常費用					
業務費	34,361	35,076	35,203	127	新型コロナウイルス感染症の影響による旅費交通費等の減の一方、授業料免除等の奨学費等の増
教育経費	1,397	1,560	1,609	49	
研究経費	1,118	1,226	1,258	32	新型コロナウイルス感染症の影響による旅費交通費等の減の一方、減価償却の進捗及び総合理工学部1号館改修関連工事に伴う修繕費等の増
診療経費	11,677	12,175	12,414	238	
教育研究支援経費	387	404	393	△10	※診療経費、人件費については、別項目で詳細を説明
受託研究・共同研究・受託事業費	867	843	790	△52	
人件費	18,912	18,865	18,735	△129	
一般管理費	1,084	1,164	1,155	△9	
その他	175	154	121	△33	
経常費用合計(A)	35,621	36,394	36,479	85	
経常収益					
運営費交付金収益	10,582	10,368	9,825	△542	ライフライン再生関連工事に伴う修繕費等の増の一方、新型コロナウイルス感染症の影響による光熱水料費等の減
授業料・入学金・検定料収益	3,701	3,663	3,671	8	
施設費・補助金等収益	231	500	1,380	880	退職手当の減及び資産取得額の増等による収益化額の減
附属病院収益	19,453	20,422	20,154	△268	
受託研究・共同研究・受託事業等収益	870	849	794	△54	施設費(ライフライン再生関連工事等)及び補助金(新型コロナウイルス感染症関係補助金等)の受入額の増加によるもの
寄附金収益	569	592	505	△86	
資産見返負債戻入	552	557	652	94	※附属病院収益については、別項目で詳細を説明
その他	467	470	423	△46	
経常収益合計(B)	36,428	37,424	37,408	△15	
経常利益(経常損失)(C)=(B)-(A)	807	1,029	928	△100	
臨時損失(D)	81	50	34	△16	
臨時利益(E)	0	2	0	△2	
当期純利益(F)=(C)-(D)+(E)	726	980	894	△86	
目的積立金取崩額(G)	32	46	12	△34	
当期総利益(当期総損失)(H)=(F)+(G)	759	1,026	906	△120	新型コロナウイルス感染症の影響による財産貸付料収入等の減

注)各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。また、増減はR2年度とR1年度の比較です。

利益処分の財源

「当期総利益」のうち、397百万円は附属病院による利益

利益の処分

利益の処分に関する書類(案)

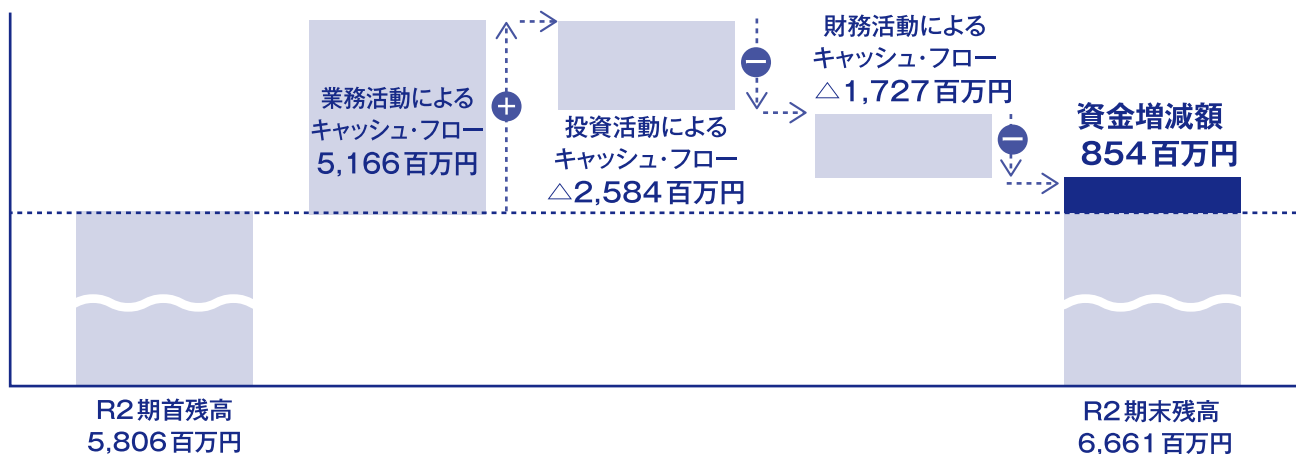
(単位：百万円)

I 当期末処分利益	906
当期総利益	906
II 利益処分量	
積立金	151
教育研究高度化積立金	754

※令和2事業年度は、当期総利益を906百万円計上しており、当期末処分利益906百万円を計上することができました。

キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書のイメージ



業務活動によるキャッシュ・フロー

教育、研究、診療等の実施にかかる収入・支出です。

投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得等、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動です。
 例えば、有形固定資産・無形固定資産の取得による支出、施設費による収入などです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

資金調達及び返済にかかるキャッシュ・フローです。
 例えば、大学改革支援・学位授与機構からの長期借入金による収入、長期借入金の返済支出、大学改革支援・学位授与機構債務負担金の返済支出などです。

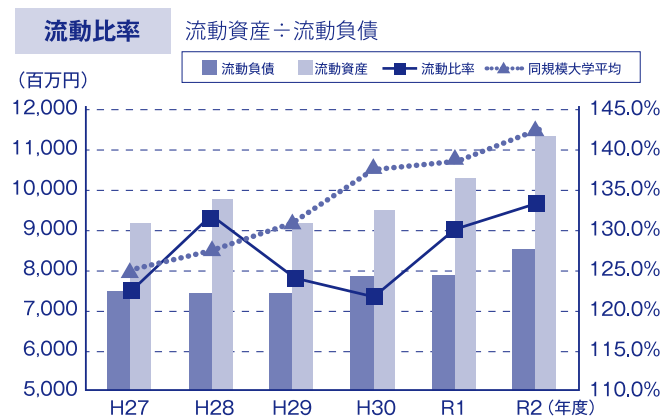
キャッシュ・フロー計算書のパターンとチェックポイント

パターン	業務活動	投資活動	財務活動	チェックポイント
①	+	+	+	△：業務上での現金はあるのに、保有資産を売却し、借入金を調達している状況
②	+	+	-	△：業務上での現金はあるのに、保有資産を売却して借入金の返済にあてている状況
③	+	-	+	○：業務上で獲得した現金に加え、借入金を調達し積極的な設備投資を行っている状況
④	+	-	-	◎：業務上で獲得した現金を、設備投資や借入金の返済に充当している状況
⑤	-	+	+	△：業務上での現金不足を、保有資産の売却や借入金の調達で補填している状況
⑥	-	+	-	△：業務上での現金不足に加え、借入金の返済のために保有資産を売却している状況
⑦	-	-	+	×：業務上での現金不足に加え、借入金の調達により設備投資を行っている状況
⑧	-	-	-	×：資金不足により危険な状況(過去に蓄積した資金を取り崩している状況)

本学のパターンは④となっています。

国立大学法人では、通常③か④のパターンが想定されますが、附属病院で赤字を出した場合には、⑤～⑧もあり得ます。

[参考]健全性の指標



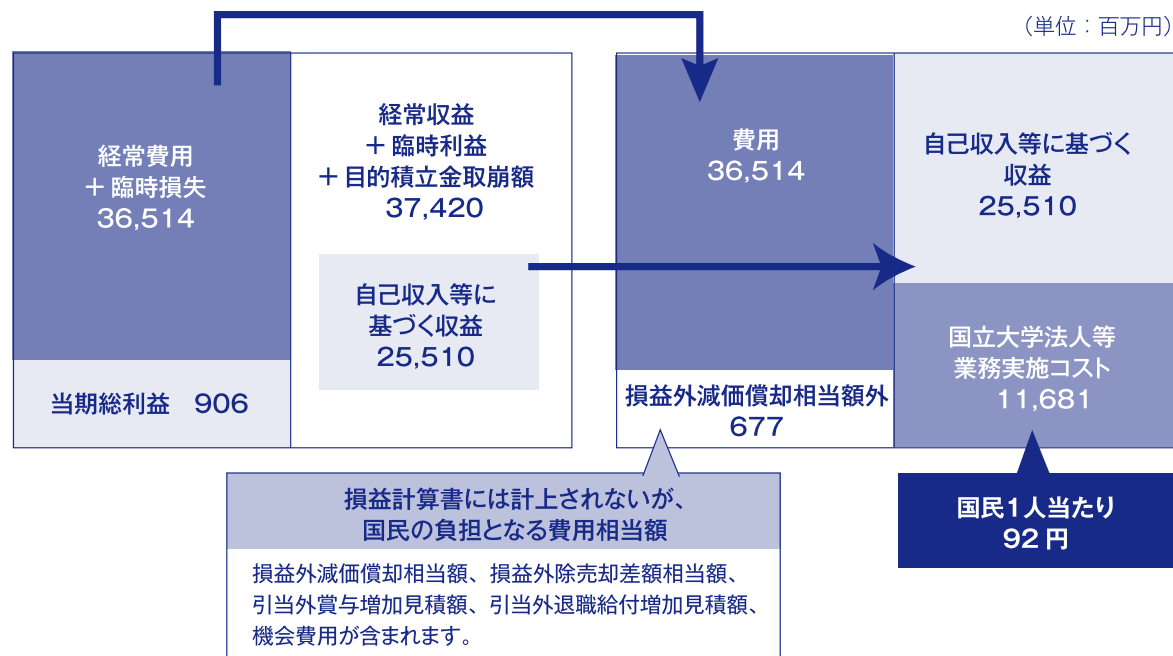
1年以内に償還又は支払うべき債務(流動負債)に対して、1年以内に現金化が可能な流動資産がどの程度確保されているかを示しており、数値が高いほど財務の健全性が保たれていると言えます。本学の流動比率は同規模大学平均と比較するとやや低くなっていますが、120%以上で推移していることから、適切な支出管理のもと財務運営が行われている状況です。

H30年度以降、本学の流動比率は増加傾向にあり、これは主に現金及び預金(流動資産)の増加によるものです。その要因としては、経営努力によって発生した目的積立金等の大学が将来柔軟に使用出来る資金がストックされていることが挙げられます。これらは教育、研究、診療等の更なる発展のため、効果的に用いられています。

国立大学法人等業務実施コスト計算書

国立大学法人の業務運営に関して国民が負担するコストを集約し、情報開示の徹底を図り、納税者である国民の国立大学法人等における業務に対する評価・判断に資するためのものです。

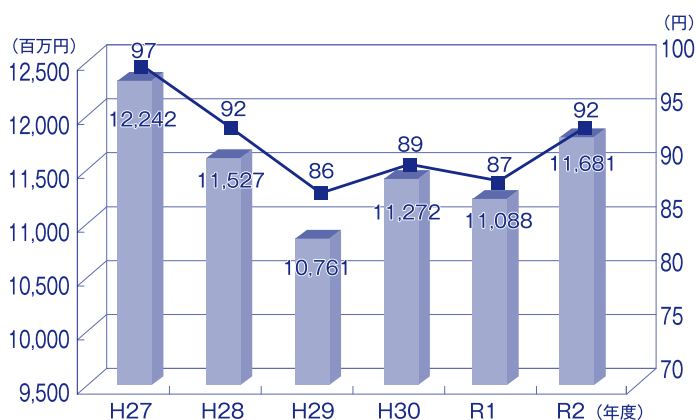
国立大学法人等業務実施コスト計算書のイメージ



注)各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。

業務実施コスト(国民1人当たり)の推移

■ 島根大学業務実施コスト(百万円) ■ 国民1人あたりの負担額(円)



上図の通り、大学全体の費用から自己収入等に基づく収益を差し引いたものが国民が負担する業務実施コストになります。

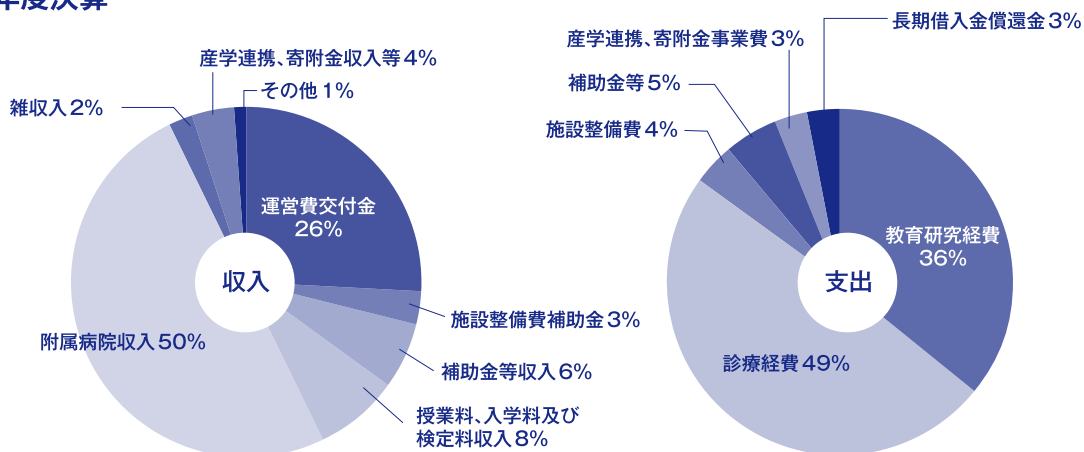
令和2事業年度の業務実施コストは11,681百万円であり、前年度と比べて592百万円増加しています。これは、損益計算書上の費用が68百万円増加した一方で、自己収入等による収益が432百万円減少(うち、附属病院収益268百万円減少)しており、業務費用が501百万円増加したことが主な要因です。

今後も継続的な経費削減と、外部資金収益や附属病院収益等の自己収入等の増加を目指すことにより、更なる国民の負担額減少に努めていく必要があります。

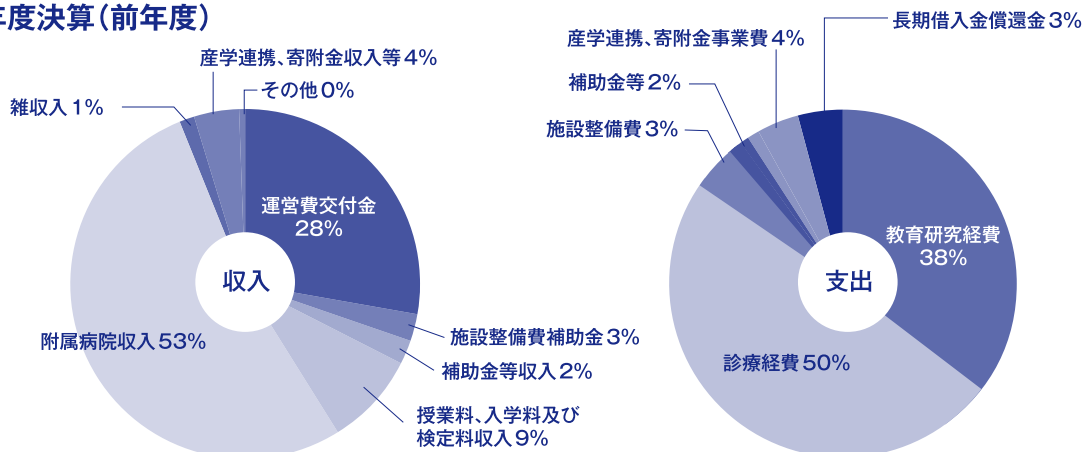
決算報告書

決算報告書は、発生主義の会計認識により減価償却費等が計上される財務諸表とは異なり、現金主義を基本とした国の会計認識基準により、年度計画予算と決算額を比較したものです。

令和2年度決算



令和元年度決算(前年度)



決算額に関する情報

(単位：百万円)

区分	H30年度	R1年度	R2年度	増減
(収入)				
運営費交付金	11,035	10,696	10,611	△ 85
施設整備費補助金	70	949	1,420	471
補助金等収入	338	861	2,327	1,466
授業料、入学金及び検定料収入	3,359	3,285	3,202	△ 83
附属病院収入	19,436	20,059	20,278	219
財産処分収入	0	0	0	0
雑収入	837	559	876	317
産学連携、寄附金収入等	1,735	1,656	1,675	19
長期借入金収入	0	0	129	129
その他	84	111	215	104
計	36,894	38,176	40,732	2,556
(支出)				
教育研究経費	14,595	14,264	13,876	△ 388
診療経費	18,420	18,664	19,354	690
施設整備費	105	984	1,583	599
補助金等	338	861	2,067	1,206
産学連携、寄附金事業費	1,433	1,406	1,291	△ 115
長期借入金償還金	1,456	1,349	1,082	△ 267
その他	0	0	0	0
計	36,347	37,528	39,254	1,726
収入－支出	547	648	1,478	830

※概要では、年度計画予算額を省略し、決算額の〔収入〕と〔支出〕について記載しています。

※国立大学法人の制度(会計基準)においては、損益計算上の業務損益と、この収支決算が、必ずしも一致するわけではありません。

※支出の人員費は、その支出の性格に応じて「教育研究経費」及び「診療経費」に分類しています。

注) 各金額は百万円未満を四捨五入して表示しているため、計が一致しない場合があります。
また、増減はR2年度とR1年度の比較です。

財務指標を用いた財務分析

財務指標とは、財務諸表から数字を用いて数値化することにより、大学の財政状況等を判断する上での基礎データとなるものです。
 注)各指標中の **↑** は値が大きい(高い)ほうが望ましく、**↓** は値が小さい(低い)ほうが望ましいとされているものです。

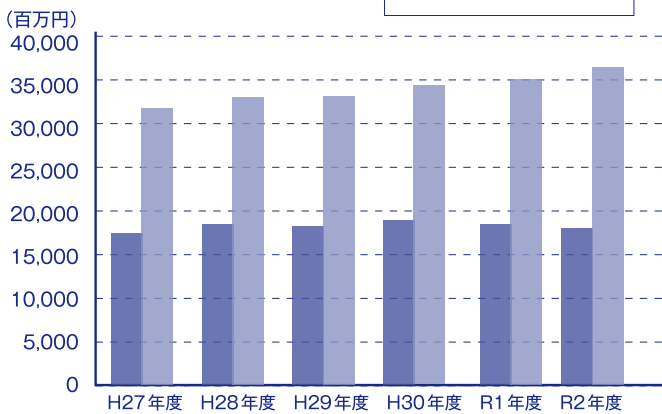
同規模大学とは、医科系及びその他の学部で構成し、学生収容定員が1万人未満、学部数が10学部未満の国立大学(Gグループ)のうち、より本学の規模に近い、学生実員数7,000人未満の下記12大学を対象としています。
 (弘前、秋田、群馬、福井、山梨、鳥取、**鳥根**、香川、高知、佐賀、大分、宮崎)

人件費比率 (%) **↓** ※業務費には教育経費、研究経費、診療経費、教育研究支援経費、受託研究・共同研究・受託事業費、人件費が含まれます。
 ※各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。

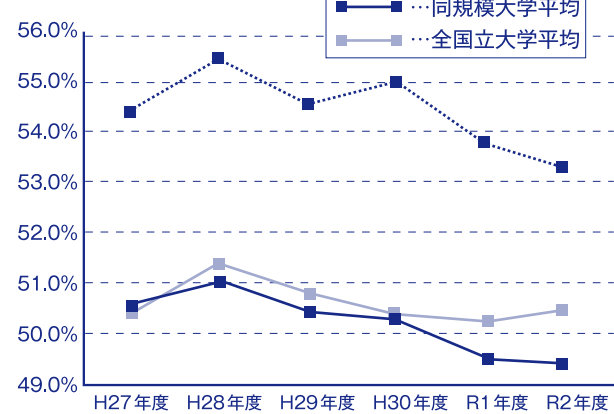
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
人件費比率 (%)	54.2%	55.5%	54.6%	55.0%	53.8%	53.2%	△0.6%
人件費 (百万円)	17,456	18,522	18,175	18,912	18,865	18,735	△129
支給対象人数 (人)	3,046	3,133	3,179	3,221	3,229	3,173	△56
業務費 (百万円)	32,188	33,353	33,315	34,361	35,076	35,203	127
(同規模大学平均)	50.6%	51.0%	50.4%	50.2%	49.6%	49.4%	△0.2%
同規模大学人件費平均	17,454	17,662	17,902	18,233	18,393	18,484	90
同規模大学業務費平均	34,501	34,621	35,523	36,306	37,077	37,388	310
(全国立大学平均)	50.4%	51.2%	50.8%	50.4%	50.2%	50.4%	0.2%

《指標の概要》人件費 ÷ 業務費 × 100 業務費に占める人件費の割合を示す指標であり、比率が低いほど効率性が高いとされています。

業務費に占める人件費の推移



人件費比率の推移



(単位: 百万円)

区分		H30年度		R1年度		R2年度		増減(大学全体)	増減(附属病院以外)	増減(附属病院)
役員	給与等	111	(0)	111	(0)	110	(0)	△1	△1	0
	非常勤	2	(0)	2	(0)	3	(0)	1	1	0
	退職給付	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	0	0
	小計	113	(0)	113	(0)	113	(0)	0	0	0
教員	給与等	7,601	(1,877)	7,551	(1,896)	7,539	(1,839)	△152	△95	△56
	非常勤	433	(1)	361	(1)	336	(0)	△24	△22	△1
	退職給付	546	(51)	433	(39)	331	(24)	△101	△86	△14
	小計	8,581	(1,930)	8,306	(1,937)	8,028	(1,864)	△277	△204	△73
職員	給与等	8,678	(6,675)	8,958	(6,936)	9,167	(7,187)	209	△41	250
	非常勤	788	(446)	764	(413)	853	(499)	89	2	86
	退職給付	750	(400)	722	(355)	572	(251)	△149	△46	△103
	小計	10,217	(7,522)	10,444	(7,705)	10,593	(7,939)	148	△85	233
給与等計	常勤	16,391	(8,553)	16,582	(8,833)	16,637	(9,027)	55	△138	194
	非常勤	1,224	(447)	1,127	(415)	1,193	(499)	65	△18	84
退職給付計		1,296	(451)	1,155	(394)	904	(276)	△250	△133	△117
合計		18,912	(9,452)	18,865	(9,642)	18,735	(9,803)	△129	△290	160

※() は附属病院分内数 ※増減は R2年度と R1年度の比較です。

分析

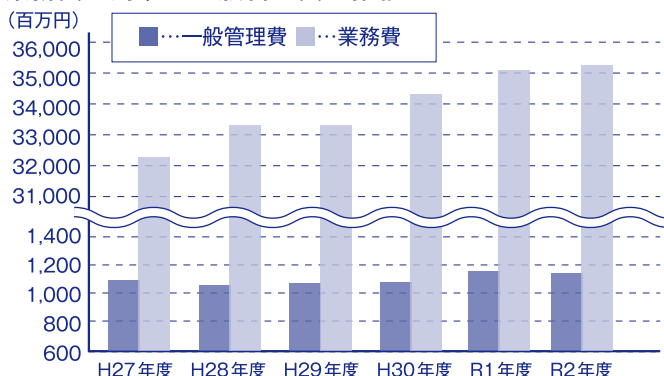
人件費比率は平成30年度以降減少傾向にあり、令和2年度は53.2%で、前年度と比べて0.6%減少しました。これは人件費の減少と、業務費が若干増加したことによるものです。職員人件費は増加しましたが、教員人件費と退職給付額が減少したことにより、人件費全体では129百万円の減少となりました。教員については、常勤教員の給与及び退職給付額ともに減少し、また、嘱託講師等の非常勤教員人件費も僅かに減少しました。職員については、主に附属病院の医療系職員人件費の増加により常勤職員の給与が増加した一方、退職給付額は減少しました。また、非常勤職員人件費は僅かに増加しました。本学の人員費比率は、同規模大学平均と比べて高くなっています。同規模大学平均においても、人員費は増加傾向にありますが、本学は業務費が少ない一方で、人員費の計上額が多いことが要因です。今後は業務の電子化や業務削減・改善の実施により、必要な人員費を確保しつつ、業務の効率化による超過勤務等の縮減に努め、それと同時に外部からの収入(受託研究、寄附金、雑益等)を獲得することにより、業務費の増加を図っていく必要があります。

一般管理費比率 (%) ↓

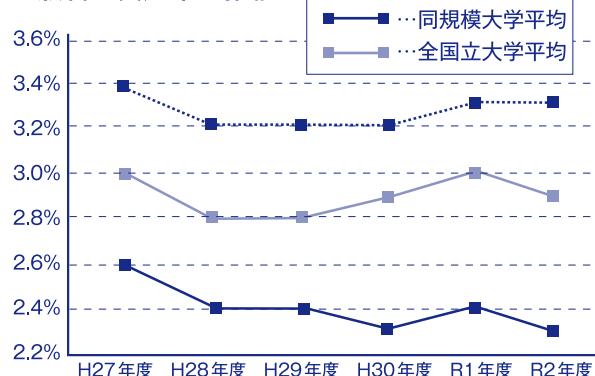
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
一般管理費比率 (%)	3.4%	3.2%	3.2%	3.2%	3.3%	3.3%	0.0%
一般管理費 (百万円)	1,095	1,051	1,077	1,084	1,164	1,155	△9
業務費 (百万円)	32,188	33,353	33,315	34,361	35,076	35,203	127
(同規模大学平均)	2.6%	2.4%	2.4%	2.3%	2.4%	2.3%	△0.1%
同規模大学一般管理費平均	892	818	836	829	878	851	△27
同規模大学業務費平均	34,501	34,621	35,523	36,306	37,077	37,388	310
(全国立大学平均)	3.0%	2.8%	2.8%	2.9%	3.0%	2.9%	△0.1%

《指標の概要》一般管理費 ÷ 業務費 × 100 業務費に対する一般管理費の割合を示す指標であり、比率が低いほど効率性が高いとされています。

業務費に対する一般管理費の推移



一般管理費比率の推移



分析

一般管理費比率は、平成27年度以降、減少に転じ、ほぼ横ばいで推移しています。令和2年度も3.3%で、前年度と同じ比率でした。ライフライン再生関連工事等に伴い、医学部や大学本部等での修繕費や移設撤去費の増加が見られた一方、新型コロナウイルス感染症の影響による活動制限に伴い、旅費交通費や光熱水料費等の減少が見られるなど、特殊要因による増減がありました。それ以外の保守費等の固定費については、大幅な増減は見られず、最終的な増減額としては9百万円の減少となりました。

同規模大学平均と比べると、本学は、比率が高いことから、光熱水料費の更なる縮減や、固定費の効率化による見直しなど、より一層の削減に向けた取組みを進める必要があります。それと同時に、老朽化により機能が低下した機器設備に係る更新財源を着実に確保することも課題です。

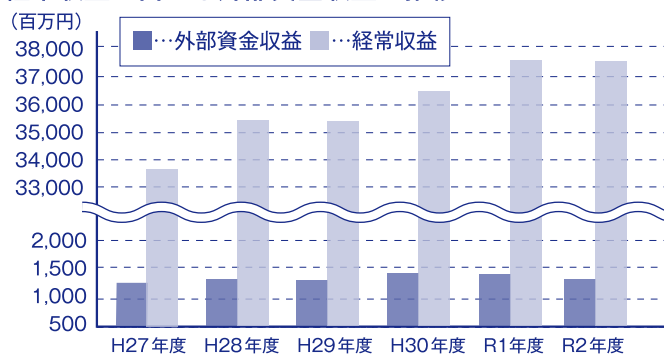
外部資金比率 (%) ↑

※国立大学法人会計基準の改訂に伴い、平成28年度より受託研究と共同研究を区分して表示しています。

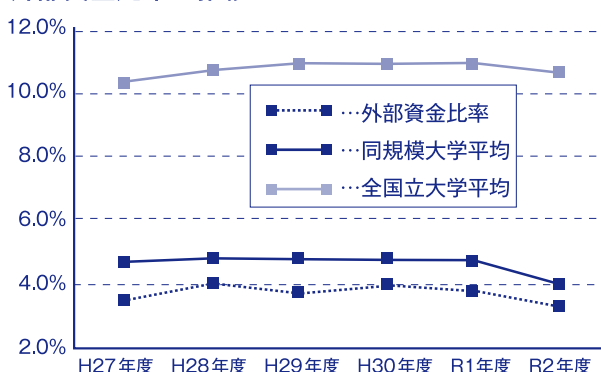
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
外部資金比率 (%)	3.7%	4.0%	3.9%	4.0%	3.9%	3.5%	△0.4%
外部資金収益 (百万円)	1,256	1,396	1,366	1,439	1,440	1,300	△140
受託研究		504	466	498	422	399	△22
共同研究	538	127	121	163	230	183	△46
受託事業	191	205	196	209	196	211	15
寄附金	526	558	582	569	592	505	△86
経常収益 (百万円)	33,751	35,334	35,328	36,428	37,424	37,408	△15
(同規模大学平均)	4.5%	4.7%	4.7%	4.7%	4.6%	4.0%	△0.6%
同規模大学外部資金収益平均	1,614	1,681	1,753	1,771	1,754	1,586	△167
同規模大学経常収益平均	35,756	35,920	37,024	37,814	38,548	39,187	638
(全国立大学平均)	10.3%	10.8%	11.0%	11.0%	11.0%	10.8%	0.2%

《指標の概要》外部資金収益 ÷ 経常収益 × 100 経常収益に占める外部資金収益の割合を示す指標です。

経常収益に占める外部資金収益の推移



外部資金比率の推移



分析

外部資金収益には、外部資金受入額ではなく、外部資金執行額を計上しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、主に旅費交通費等の執行額が減少し、それに伴い外部資金収益も減少しています。

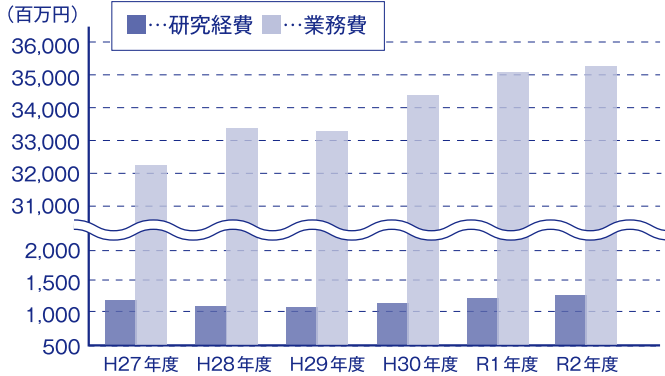
外部資金比率としては、平成28年度以降3.9%から4.0%の間で推移していましたが、令和2年度は3.5%となり、前年度と比べて0.4%減少しています。令和2年度は、他大学でも外部資金収益及び外部資金比率が低下しており、本学と同様の傾向がありますが、本学と同規模大学平均との間には依然として差があり、外部資金を獲得できている状況であるとは言えません。今後も、新規の受託研究契約の増加及び寄附金の受入額の増加等、外部資金の獲得に向けた継続的な取組が必要です。

業務費対研究経費比率 (%) ↑

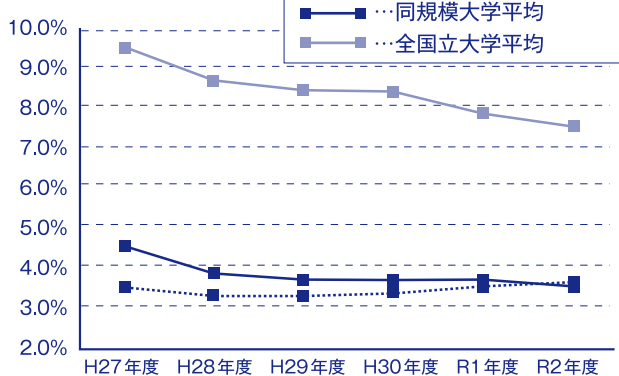
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
業務費対研究経費比率 (%)	3.5%	3.2%	3.2%	3.3%	3.5%	3.6%	0.1%
研究経費 (百万円)	1,142	1,082	1,064	1,118	1,226	1,258	32
業務費 (百万円)	32,188	33,353	33,315	34,361	35,076	35,203	127
(同規模大学平均)	4.4%	3.9%	3.8%	3.8%	3.8%	3.5%	△0.3%
同規模大学研究経費平均	1,524	1,344	1,351	1,386	1,399	1,314	△85
同規模大学業務費平均	34,501	34,621	35,523	36,306	37,077	37,388	310
(全国立大学平均)	9.6%	8.6%	8.3%	8.2%	7.9%	7.5%	△0.4%

《指標の概要》研究経費 ÷ 業務費 × 100 業務費に占める研究経費の割合を示す指標であり、比率が高いほど研究経費の執行率が高いことになります。

業務費に占める研究経費の推移



研究経費比率の推移



分析

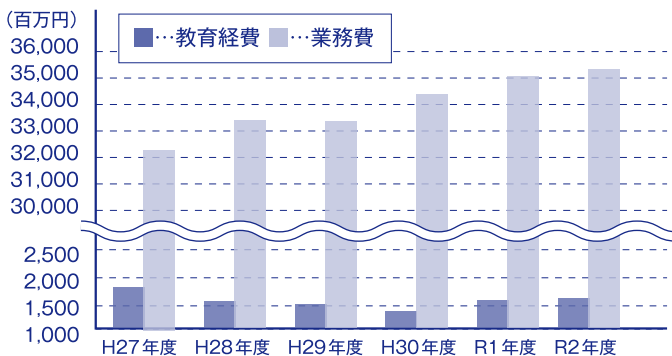
業務費対研究経費比率は、平成27～29年度までは減少傾向にありましたが、平成30年度以降は増加に転じており、令和2年度は、3.6%で、前年度と比べ0.1%増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、研究活動に係る旅費交通費等が減少した一方、次世代たたら協創センター等での資産の新規取得を含めた減価償却の進捗や総合理工学部1号館改修関連工事に伴う修繕費等が増加したことが主な要因です。同規模大学平均と比較すると、令和2年度は平均よりも高くなりましたが、これは同規模大学平均の低下によるものであり、差も僅かであるため、今後も、受託研究や寄附金等、外部資金による研究費の獲得増を図ることが必要です。

業務費対教育経費比率 (%) ↑

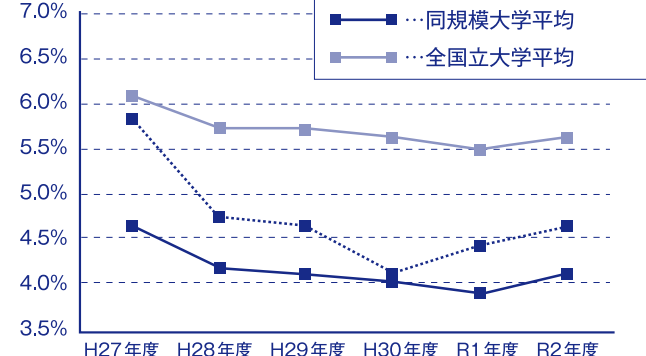
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
業務費対教育経費比率 (%)	5.8%	4.7%	4.6%	4.1%	4.4%	4.6%	0.2%
教育経費 (百万円)	1,864	1,554	1,519	1,397	1,560	1,609	49
業務費 (百万円)	32,188	33,353	33,315	34,361	35,076	35,203	127
(同規模大学平均)	4.6%	4.2%	4.1%	4.0%	3.9%	4.1%	0.2%
同規模大学教育経費平均	1,577	1,460	1,467	1,451	1,461	1,516	54
同規模大学業務費平均	34,501	34,621	35,523	36,306	37,077	37,388	310
(全国立大学平均)	6.1%	5.7%	5.7%	5.6%	5.5%	5.6%	0.1%

《指標の概要》教育経費 ÷ 業務費 × 100 業務費に占める教育経費の割合を示す指標であり、比率が高いほど教育経費の執行率が高いことになります。

業務費に占める教育経費の推移



教育経費比率の推移



分析

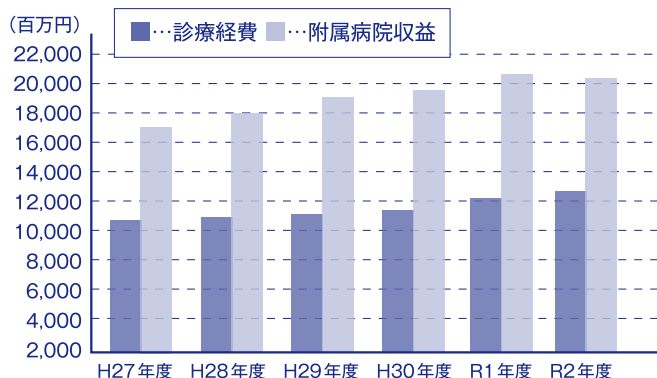
業務費対教育経費比率は、平成27～30年度までは、補助金獲得額の減少等により減少傾向にありましたが、令和元年度以降は、増加に転じ、令和2年度は、4.6%で前年度と比べ0.2%増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、教育活動に係る旅費交通費等が減少した一方、国の修学支援新制度の開始や、大学支援基金(寄附金)での緊急学生一時金制度、特例授業料免除制度の新設等により、奨学金が増加したことが主な要因です。同規模大学平均と比較すると、平均よりも高い比率となっています。また、学生一人当たりの教育経費の予算額も前年度予算額を維持しており、引き続き、教育活動の維持向上のため、活動経費の確保に努めていく必要があります。

診療経費比率 (%) ↓

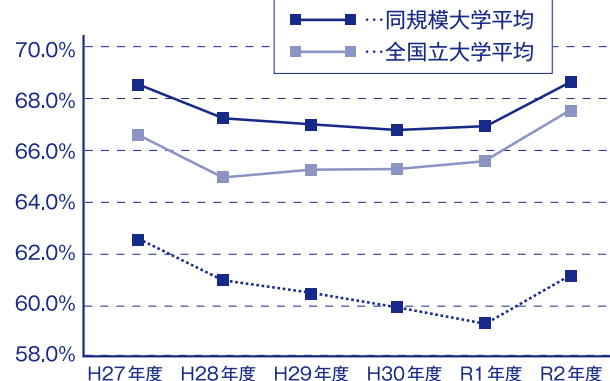
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
診療経費比率 (%)	62.4%	61.1%	60.3%	60.0%	59.6%	61.6%	2.0%
診療経費 (百万円)	10,618	10,974	11,392	11,677	12,175	12,414	238
附属病院収益 (百万円)	17,009	17,947	18,879	19,453	20,422	20,154	△268
(同規模大学平均)	68.4%	67.2%	67.1%	66.7%	66.8%	68.5%	1.7%
同規模大学診療経費平均	12,544	12,684	13,302	13,741	14,286	14,629	343
同規模大学附属病院収益平均	18,349	18,884	19,827	20,617	21,401	21,351	△49
(全国立大学平均)	66.4%	65.1%	65.4%	65.5%	65.9%	67.8%	1.9%

《指標の概要》診療経費 ÷ 附属病院収益 × 100 附属病院収益に占める診療経費の割合を示す指標であり、比率が低いほど効率が低いとされています。

附属病院収益に占める診療経費の推移



診療経費比率の推移



分析

診療経費比率は、平成27年度から減少傾向にありましたが、令和2年度は61.6%で、前年度と比較し2%の増となりました。診療経費は医療機器整備による減価償却費の増及び周産期部門及びライフライン再生工事等に伴う改修費の増等により、対前年度比で238百万円の増となっております。一方、附属病院収益は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い第一四半期に大きく落ち込むなど、対前年度比で268百万円の減となりました。その結果、診療経費比率は大きく上昇しましたが、同規模大学平均と比較すると低い水準にあります。新型コロナウイルス感染症については、変異株の流行が拡大するなど、今後も病院収益への影響が懸念されます。更なる感染対策の充実と、これまで以上にコスト意識を高く持ち経営改善を図っていく必要があります。

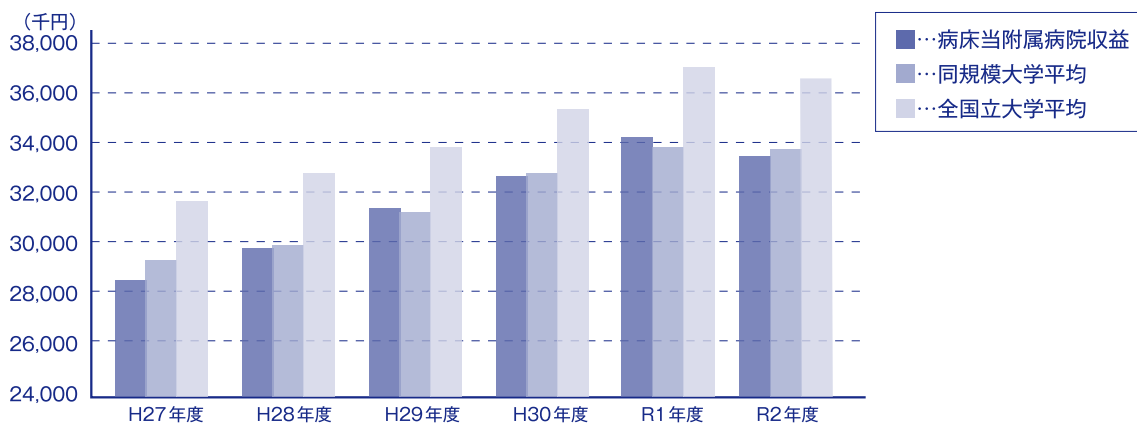
病床当附属病院収益 ↑

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	増減
病床当附属病院収益 (千円)	28,349	29,912	31,465	32,421	34,037	33,590	△446
病床数	600	600	600	600	600	600	0
附属病院収益 (百万円)	17,009	17,947	18,879	19,453	20,422	20,154	△268
(同規模大学平均)	29,134	29,935	31,422	32,673	33,916	33,838	△78
(全国立大学平均)	31,749	32,684	33,933	35,272	36,844	36,229	△615

《指標の概要》附属病院収益 ÷ 病床数

附属病院の規模に応じた診療活動の活性度を表す指標であり、1病床当たりの病院収益を示し、数値が大きいほど効率的に病院の収益が確保されており、収益性が高いとされています。

病床当附属病院収益の推移



分析

平成24年度に完了した病院再開発以降、継続した経営改善の取組により病床数当附属病院収益は堅調に推移してまいりましたが、令和2年度については33,590千円と、対前年度比で446千円の減となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の流行拡大及び感染症患者受け入れに伴い一部の病床を休止したほか、不急手術の延期等による入院患者減や、感染防止の受診控えによる外来患者減等に伴う収益減が主な要因です。未だ新型コロナウイルス感染症の終息の兆しがみえず厳しい状況での病院運営が今後も予測されますが、安定的な経営基盤の確立のため、コロナ禍前の病床稼働水準への回復や、全国立大学病院平均以下である患者当たりの診療単価の増といった課題に取り組む必要があります。

附属病院セグメント情報及び診療に関する情報

附属病院セグメント情報

(単位：百万円)

区分	H30年度	R1年度	R2年度	増減
教育・研究経費	267	262	183	△ 78
診療経費	11,677	12,175	12,414	238
受託研究・共同研究・受託事業費	198	270	175	△ 94
人件費	9,452	9,642	9,803	160
一般管理費	234	289	247	△ 41
その他(財務費用, 雑損)	159	132	80	△ 51
業務費用計	21,990	22,772	22,904	132
運営費交付金収益	2,526	2,436	2,174	△ 261
附属病院収益	19,453	20,422	20,154	△ 268
受託研究・事業等収益	200	271	175	△ 95
寄附金収益	78	123	67	△ 56
その他(補助金等収益, 雑益等)	281	303	764	461
業務収益計	22,539	23,556	23,336	△ 219
臨時損失	0	46	34	△ 11
当期総利益(当期総損失)	548	737	397	△ 340

医療機器整備(陽電子放射断層撮影装置、新型コロナウイルス感染症対策機器等)に伴う減価償却費の増、周産期部門及びライフライン(排水設備、電話交換)再生工事等に伴う改修費の増

医療系職員の増等による人件費の増

新型コロナウイルス感染症の影響による入院・外来延患者数の減に伴う収益の減

補助金(新型コロナウイルス感染症関係補助金等)の受入額増加によるもの

注)各金額は百万円未満の端数を切り捨てていますので、計は一致しない場合があります。
また、増減はR2年度とR1年度の比較です。

診療に関する情報

区分	H30年度	R1年度	R2年度	増減
入院患者延数(人)	200,472	201,932	187,059	△ 14,873(△7.4%)
外来患者延数(人)	293,522	308,136	297,325	△ 10,811(△3.5%)
平均在院日数(日)	12.2	11.8	11.5	△ 0.3
病床稼働率(%)	91.5	92.0	85.4	△ 6.6
医療費率(%)	36.3	36.5	37.5	1.0

注)医療費率=(医薬品費+診療材料費)÷診療報酬請求額

診療費用請求額単価

(単位：円)

区分	H30年度	R1年度	R2年度	増減
入院	72,694	74,996	78,852	3,856
外来	17,240	17,603	18,503	900

令和2事業年度に整備した主な施設等

次世代たたら協創センターの新営

新営関連工事費 約7.9億円

令和2年12月に完成しました。

内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業・先端金属素材グローバル拠点の創出-Next Generation TATARA Project-」にて、中核を担う世界最先端の金属材料の研究拠点として整備し、イノベーションの創出や金属材料分野における高度な人材の育成を図ります。



総合理工学部1号館(大学院棟)の改修

改修関連工事費 約3.1億円

令和3年3月に完成しました。

Society5.0(超スマート社会)に必要な数理・データサイエンス教育及び、地域の強みを生かした特殊鋼関連産業の魅力化を担う人材育成の強化、推進を目的として整備を行いました。

新たに開設する「マテリアル創成工学特別プログラム」の実践や、都市圏への人材流出を抑えるための高大接続による教育カリキュラムの開発・実践に向けて、地方大学・地域産業創生交付事業「先端金属素材グローバル拠点の創出-Next Generation TATARA Project-」による地域産業研究拠点のスペースと一体的に整備し、地域志向型課題探求エリアとして活用することにより、高校・大学・地域産業の連携を図るとともに、社会人の学び直しを含むキャリアデザイン拠点へと変貌を図ります。



連絡先一覧

大学ホームページ <https://www.shimane-u.ac.jp> E-mail: webinfo@office.shimane-u.ac.jp

	▶電話	▶E-mail	
学部等	法文学部・人文社会科学部	0852-32-6113	lit-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	人間社会科学部	0852-32-6113	hs-somu@office.shimane-u.ac.jp
	教育学部・教育学研究科	0852-32-6251	edu-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	附属教育支援センター	0852-32-9836	aces@edu.shimane-u.ac.jp
	附属教師教育研究センター	0852-32-6495	crte-shimane@edu.shimane-u.ac.jp
	附属FD戦略センター	0852-32-9850	kyofd@edu.shimane-u.ac.jp
	附属幼稚園	0852-29-1120	sora@edu.shimane-u.ac.jp
	附属義務教育学校前期課程	0852-29-1200	yaegumo@edu.shimane-u.ac.jp
	附属義務教育学校後期課程	0852-29-1300	shimafu@edu.shimane-u.ac.jp
	附属学校学習生活支援研究センター	0852-29-1314	
	人間科学部	0852-32-6334	hmn-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	医学部・医学系研究科	0853-20-2015	mga-somu@office.shimane-u.ac.jp
	医学部附属病院	0853-20-2069	mse-iryoshien@office.shimane-u.ac.jp
	総合理工学部・総合理工学研究科	0852-32-6095	sci-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	自然科学研究科	0852-32-6095	sci-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	生物資源科学部	0852-32-6493	lif-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	附属生物資源教育研究センター	0852-34-0311	lif-honjo@office.shimane-u.ac.jp
本部等	教育・学生支援本部		
	大学教育センター		
	(教育推進担当)	0852-32-6053	sucerd@soc.shimane-u.ac.jp
	(アドミッション担当)	0852-32-6625	admissioncenter@office.shimane-u.ac.jp
	(キャリア担当)	0852-32-6061	ssd-shushoku@office.shimane-u.ac.jp
	保健管理センター		
	松江キャンパス	0852-32-6568	health@soc.shimane-u.ac.jp
	出雲キャンパス	0853-20-2099	healthizumo@med.shimane-u.ac.jp
	学生支援センター	0852-32-6330	ssd-gakusei@office.shimane-u.ac.jp
	障がい学生支援室	0852-32-9770	ssd-shien@office.shimane-u.ac.jp
	研究・学術情報本部		
	戦略的研究推進センター	0852-32-6056	rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp
	エスチュアリー研究センター	0852-32-6099	kisui@soc.shimane-u.ac.jp
	総合科学研究支援センター		
	遺伝子機能解析部門 (RI実験施設) (松江キャンパス)	0852-32-6109	idenshi@life.shimane-u.ac.jp
	実験動物部門 (出雲キャンパス)	0853-20-2363	naokaji@med.shimane-u.ac.jp
	生体情報・RI実験部門 (出雲キャンパス)	0853-88-3061	seitairi@med.shimane-u.ac.jp
	物質機能分析部門 (松江キャンパス)	0852-32-6122	shijo@riko.shimane-u.ac.jp
	総合情報処理センター	0852-32-6091	center@ipc.shimane-u.ac.jp
	地域包括ケア教育研究センター	0853-20-2586	rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp
	総合博物館	0852-32-6496	museum@riko.shimane-u.ac.jp
	自然災害軽減教育研究センター	0852-32-6445	ndrre@riko.shimane-u.ac.jp
	数理・データサイエンス教育研究センター	0852-32-6056	mds@riko.shimane-u.ac.jp
	グローバル化推進本部		
	国際センター	0852-32-9756	international@office.shimane-u.ac.jp
	外国語教育センター	0852-32-9837	epd-gaikoku@office.shimane-u.ac.jp
	島根大学・寧夏大学国際共同研究所	0852-32-9735	ied-koryu@office.shimane-u.ac.jp
	地域未来協創本部		
	人材育成・キャリアデザイン部門	0852-32-9814	lscrc@riko.shimane-u.ac.jp
	産学連携部門	0852-60-2290	crcenter@ipc.shimane-u.ac.jp
	地域医学共同研究部門	0853-20-2912	cmrc@med.shimane-u.ac.jp
	オープンイノベーション推進本部	0852-32-6056	ura@soc.shimane-u.ac.jp
	次世代たたら協創センター	0852-32-9757	tatara@office.shimane-u.ac.jp
	附属図書館		
	本館 (松江キャンパス)	0852-32-6083	library@lib.shimane-u.ac.jp
	医学図書館 (出雲キャンパス)	0853-20-2090	m-kanri@lib.shimane-u.ac.jp
	ダイバーシティ推進室	0852-32-6018	diversity@office.shimane-u.ac.jp
	ハラスメント対策室	0852-32-6018	
	山陰法実務教育研究センター	0852-32-9835	law-jimu@office.shimane-u.ac.jp
	こころとそだちの相談センター	0852-32-1100	
広島オフィス	082-236-1926	su-hiroshima@jn.shimane-u.ac.jp	
事務組織	企画部		
	企画広報課	0852-32-6606	gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp
	地域連携課	0852-32-9827	prd-chiiki@office.shimane-u.ac.jp
	研究協力課	0852-32-6056	rsd-kenkyu@office.shimane-u.ac.jp
	国際交流課	0852-32-6106	ied-ryugaku@office.shimane-u.ac.jp
	図書情報課	0852-32-6083	library@lib.shimane-u.ac.jp
	教育・学生支援部		
	教育企画課	0852-32-6052	epd-kyoiku@office.shimane-u.ac.jp
	入試企画課	0852-32-6073	epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp
	学生支援課	0852-32-6330	ssd-gakusei@office.shimane-u.ac.jp
	総務部		
	総務課	0852-32-6014	gad-somu@office.shimane-u.ac.jp
	人事労務課	0852-32-6018	pld-romu@office.shimane-u.ac.jp
	情報推進課	0852-32-6248	ipd-joho@office.shimane-u.ac.jp
	財務部		
	財務課	0852-32-6023	fad-zaimu@office.shimane-u.ac.jp
	経理・調達課	0852-32-6027	apd-chotatsu@office.shimane-u.ac.jp
施設企画課	0852-32-6045	fpd-msomu@office.shimane-u.ac.jp	
監査室	0852-32-6026	aud-kansa@office.shimane-u.ac.jp	



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

〒690-8504 島根県松江市西川津町1060

TEL.(0852)32-6100

<https://www.shimane-u.ac.jp/>

Email:webinfo@office.shimane-u.ac.jp

【統合報告書に関するお問い合わせ先】

企画部企画広報課広報グループ

gad-koho@office.shimane-u.ac.jp



島根大学
ホームページ



統合報告書

学章

総合大学として飛躍し、発展する島根大学を日本海の青色のUで、
知性を愛し感性を育む学問の探究を茜色の扉と本で象徴しています。

表紙について：上の写真…三瓶山の雲海、下の写真…宍道湖の朝日